

構造設計特記仕様書

1. 建築物の構造内容

2. 使用建築材料表・使用構材料一覧表

3. 地盤

4. 地業工事

5. 鉄筋コンクリート工事

6. 鉄骨工事

7. 設備関係

8. その他

鉄筋コンクリート構造配筋標準図 (1)

1. 一般事項

(1) 構造図面に記載された事項は、本標準図に優先して適用する。

(2) 記号

d・・・真形鉄筋の呼びに用いた数値 丸鋼では径 D・・・部材の底 R・・・直径
R・・・間隔 r・・・半径 E・・・中心線 la・・・部材の内寸法距離 ha・・・部材の内法高さ
S1・・・あばら筋 HOP・・・帯筋 S、HOP・・・補強帯筋 φ・・・直径又は丸鋼

2. 鉄筋加工、かぶり

(1) 鉄筋末端部の折曲げの形状

折曲げ角度	180°	135°	90°	折曲げ位置は、12スパン以内、壁筋の末端部または折曲げの打ち込み時に打ち込まれた位置のいずれかに、かつヤングタイにのみ用いる。
Ⅲ				
鉄筋の長さ	4d以上	8d以上(※4d以上)	8d以上(※4d以上)	
備考①折曲げ寸法注は、S219は3d以上、S219A、S219Bは3d以上、S219Cは3d以上、S219Dは3d以上、S219Eは3d以上、S219Fは3d以上、S219Gは3d以上、S219Hは3d以上、S219Iは3d以上、S219Jは3d以上、S219Kは3d以上、S219Lは3d以上、S219Mは3d以上、S219Nは3d以上、S219Oは3d以上、S219Pは3d以上、S219Qは3d以上、S219Rは3d以上、S219Sは3d以上、S219Tは3d以上、S219Uは3d以上、S219Vは3d以上、S219Wは3d以上、S219Xは3d以上、S219Yは3d以上、S219Zは3d以上、S219AAは3d以上、S219ABは3d以上、S219ACは3d以上、S219ADは3d以上、S219AEは3d以上、S219AFは3d以上、S219AGは3d以上、S219AHは3d以上、S219AIは3d以上、S219AJは3d以上、S219AKは3d以上、S219ALは3d以上、S219AMは3d以上、S219ANは3d以上、S219AOは3d以上、S219APは3d以上、S219AQは3d以上、S219ARは3d以上、S219ASは3d以上、S219ATは3d以上、S219AUは3d以上、S219AVは3d以上、S219AWは3d以上、S219AXは3d以上、S219AYは3d以上、S219AZは3d以上、S219BAは3d以上、S219BBは3d以上、S219BCは3d以上、S219BDは3d以上、S219BEは3d以上、S219BFは3d以上、S219BGは3d以上、S219BHは3d以上、S219BIは3d以上、S219BJは3d以上、S219BKは3d以上、S219BLは3d以上、S219BMは3d以上、S219BNは3d以上、S219BOは3d以上、S219BPは3d以上、S219BQは3d以上、S219BRは3d以上、S219BSは3d以上、S219BTは3d以上、S219BUは3d以上、S219BVは3d以上、S219BWは3d以上、S219BXは3d以上、S219BYは3d以上、S219BZは3d以上、S219CAは3d以上、S219CBは3d以上、S219CCは3d以上、S219CDは3d以上、S219CEは3d以上、S219CFは3d以上、S219CGは3d以上、S219CHは3d以上、S219CIは3d以上、S219CJは3d以上、S219CKは3d以上、S219CLは3d以上、S219CMは3d以上、S219CNは3d以上、S219COは3d以上、S219CPは3d以上、S219CQは3d以上、S219CRは3d以上、S219CSは3d以上、S219CTは3d以上、S219CUは3d以上、S219CVは3d以上、S219CWは3d以上、S219CXは3d以上、S219CYは3d以上、S219CZは3d以上、S219DAは3d以上、S219DBは3d以上、S219DCは3d以上、S219DDは3d以上、S219DEは3d以上、S219DFは3d以上、S219DGは3d以上、S219DHは3d以上、S219DIは3d以上、S219DJは3d以上、S219DKは3d以上、S219DLは3d以上、S219DMは3d以上、S219DNは3d以上、S219DOは3d以上、S219DPは3d以上、S219DQは3d以上、S219DRは3d以上、S219DSは3d以上、S219DTは3d以上、S219DUは3d以上、S219DVは3d以上、S219DWは3d以上、S219DXは3d以上、S219DYは3d以上、S219DZは3d以上、S219EAは3d以上、S219EBは3d以上、S219ECは3d以上、S219EDは3d以上、S219EEは3d以上、S219EFは3d以上、S219EGは3d以上、S219EHは3d以上、S219EIは3d以上、S219EJは3d以上、S219EKは3d以上、S219ELは3d以上、S219EMは3d以上、S219ENは3d以上、S219EOは3d以上、S219EPは3d以上、S219EQは3d以上、S219ERは3d以上、S219ESは3d以上、S219ETは3d以上、S219EUは3d以上、S219EVは3d以上、S219EWは3d以上、S219EXは3d以上、S219EYは3d以上、S219EZは3d以上、S219FAは3d以上、S219FBは3d以上、S219FCは3d以上、S219FDは3d以上、S219FEは3d以上、S219FFは3d以上、S219FGは3d以上、S219FHは3d以上、S219FIは3d以上、S219FJは3d以上、S219FKは3d以上、S219FLは3d以上、S219FMは3d以上、S219FNは3d以上、S219FOは3d以上、S219FPは3d以上、S219FQは3d以上、S219FRは3d以上、S219FSは3d以上、S219FTは3d以上、S219FUは3d以上、S219FVは3d以上、S219FWは3d以上、S219FXは3d以上、S219FYは3d以上、S219FZは3d以上、S219GAは3d以上、S219GBは3d以上、S219GCは3d以上、S219GDは3d以上、S219GEは3d以上、S219GFは3d以上、S219GGは3d以上、S219GHは3d以上、S219GIは3d以上、S219GJは3d以上、S219GKは3d以上、S219GLは3d以上、S219GMは3d以上、S219GNは3d以上、S219GOは3d以上、S219GPは3d以上、S219GQは3d以上、S219GRは3d以上、S219GSは3d以上、S219GTは3d以上、S219GUは3d以上、S219GVは3d以上、S219GWは3d以上、S219GXは3d以上、S219GYは3d以上、S219GZは3d以上、S219HAは3d以上、S219HBは3d以上、S219HCは3d以上、S219HDは3d以上、S219HEは3d以上、S219HFは3d以上、S219HGは3d以上、S219HHは3d以上、S219HIは3d以上、S219HJは3d以上、S219HKは3d以上、S219HLは3d以上、S219HMは3d以上、S219HNは3d以上、S219HOは3d以上、S219HPは3d以上、S219HQは3d以上、S219HRは3d以上、S219HSは3d以上、S219HTは3d以上、S219HUは3d以上、S219HVは3d以上、S219HWは3d以上、S219HXは3d以上、S219HYは3d以上、S219HZは3d以上、S219IAは3d以上、S219IBは3d以上、S219ICは3d以上、S219IDは3d以上、S219IEは3d以上、S219IFは3d以上、S219IGは3d以上、S219IHは3d以上、S219IIは3d以上、S219IJは3d以上、S219IKは3d以上、S219ILは3d以上、S219IMは3d以上、S219INは3d以上、S219IOは3d以上、S219IPは3d以上、S219IQは3d以上、S219IRは3d以上、S219ISは3d以上、S219ITは3d以上、S219IUは3d以上、S219IVは3d以上、S219IWは3d以上、S219IXは3d以上、S219IYは3d以上、S219IZは3d以上、S219JAは3d以上、S219JBは3d以上、S219JCは3d以上、S219JDは3d以上、S219JEは3d以上、S219JFは3d以上、S219JGは3d以上、S219JHは3d以上、S219JIは3d以上、S219JJは3d以上、S219JKは3d以上、S219JLは3d以上、S219JMは3d以上、S219JNは3d以上、S219JOは3d以上、S219JPは3d以上、S219JQは3d以上、S219JRは3d以上、S219JSは3d以上、S219JTは3d以上、S219JUは3d以上、S219JVは3d以上、S219JWは3d以上、S219JXは3d以上、S219JYは3d以上、S219JZは3d以上、S219KAは3d以上、S219KBは3d以上、S219KCは3d以上、S219KDは3d以上、S219KEは3d以上、S219KFは3d以上、S219KGは3d以上、S219KHは3d以上、S219KIは3d以上、S219KJは3d以上、S219KKは3d以上、S219KLは3d以上、S219KMは3d以上、S219KNは3d以上、S219KOは3d以上、S219KPは3d以上、S219KQは3d以上、S219KRは3d以上、S219KSは3d以上、S219KTは3d以上、S219KUは3d以上、S219KVは3d以上、S219KWは3d以上、S219KXは3d以上、S219KYは3d以上、S219KZは3d以上、S219LAは3d以上、S219LBは3d以上、S219LCは3d以上、S219LDは3d以上、S219LEは3d以上、S219LFは3d以上、S219LGは3d以上、S219LHは3d以上、S219LIは3d以上、S219LJは3d以上、S219LKは3d以上、S219LMは3d以上、S219LNは3d以上、S219LOは3d以上、S219LPは3d以上、S219LQは3d以上、S219LRは3d以上、S219LSは3d以上、S219LTは3d以上、S219LUは3d以上、S219LVは3d以上、S219LWは3d以上、S219LXは3d以上、S219LYは3d以上、S219LZは3d以上、S219MAは3d以上、S219MBは3d以上、S219MCは3d以上、S219MDは3d以上、S219MEは3d以上、S219MFは3d以上、S219MGは3d以上、S219MHは3d以上、S219MIは3d以上、S219MJは3d以上、S219MKは3d以上、S219MLは3d以上、S219MMは3d以上、S219MNは3d以上、S219MOは3d以上、S219MPは3d以上、S219MQは3d以上、S219MRは3d以上、S219MSは3d以上、S219MTは3d以上、S219MUは3d以上、S219MVは3d以上、S219MWは3d以上、S219MXは3d以上、S219MYは3d以上、S219MZは3d以上、S219NAは3d以上、S219NBは3d以上、S219NCは3d以上、S219NDは3d以上、S219NEは3d以上、S219NFは3d以上、S219NGは3d以上、S219NHは3d以上、S219NIは3d以上、S219NJは3d以上、S219NKは3d以上、S219NLは3d以上、S219NMは3d以上、S219NNは3d以上、S219NOは3d以上、S219NPは3d以上、S219NQは3d以上、S219NRは3d以上、S219NSは3d以上、S219NTは3d以上、S219NUは3d以上、S219NVは3d以上、S219NWは3d以上、S219NXは3d以上、S219NYは3d以上、S219NZは3d以上、S219OAは3d以上、S219OBは3d以上、S219OCは3d以上、S219ODは3d以上、S219OEは3d以上、S219OFは3d以上、S219OGは3d以上、S219OHは3d以上、S219OIは3d以上、S219OJは3d以上、S219OKは3d以上、S219OLは3d以上、S219OMは3d以上、S219ONは3d以上、S219OOは3d以上、S219OPは3d以上、S219OQは3d以上、S219ORは3d以上、S219OSは3d以上、S219OTは3d以上、S219OUは3d以上、S219OVは3d以上、S219OWは3d以上、S219OXは3d以上、S219OYは3d以上、S219OZは3d以上、S219PAは3d以上、S219PBは3d以上、S219PCは3d以上、S219PDは3d以上、S219PEは3d以上、S219PFは3d以上、S219PGは3d以上、S219PHは3d以上、S219PIは3d以上、S219PJは3d以上、S219PKは3d以上、S219PLは3d以上、S219PMは3d以上、S219PNは3d以上、S219POは3d以上、S219PPは3d以上、S219PQは3d以上、S219PRは3d以上、S219PSは3d以上、S219PTは3d以上、S219PUは3d以上、S219PVは3d以上、S219PWは3d以上、S219PXは3d以上、S219PYは3d以上、S219PZは3d以上、S219QAは3d以上、S219QBは3d以上、S219QCは3d以上、S219QDは3d以上、S219QEは3d以上、S219QFは3d以上、S219QGは3d以上、S219QHは3d以上、S219QIは3d以上、S219QJは3d以上、S219QKは3d以上、S219QLは3d以上、S219QMは3d以上、S219QNは3d以上、S219QOは3d以上、S219QPは3d以上、S219QQは3d以上、S219QRは3d以上、S219QSは3d以上、S219QTは3d以上、S219QUは3d以上、S219QVは3d以上、S219QWは3d以上、S219QXは3d以上、S219QYは3d以上、S219QZは3d以上、S219RAは3d以上、S219RBは3d以上、S219RCは3d以上、S219RDは3d以上、S219REは3d以上、S219RFは3d以上、S219RGは3d以上、S219RHは3d以上、S219RIは3d以上、S219RJは3d以上、S219RKは3d以上、S219RLは3d以上、S219RMは3d以上、S219RNは3d以上、S219ROは3d以上、S219RPは3d以上、S219RQは3d以上、S219RRは3d以上、S219RSは3d以上、S219RTは3d以上、S219RUは3d以上、S219RVは3d以上、S219RWは3d以上、S219RXは3d以上、S219RYは3d以上、S219RZは3d以上、S219SAは3d以上、S219SBは3d以上、S219SCは3d以上、S219SDは3d以上、S219SEは3d以上、S219SFは3d以上、S219SGは3d以上、S219SHは3d以上、S219SIは3d以上、S219SJは3d以上、S219SKは3d以上、S219SLは3d以上、S219SMは3d以上、S219SNは3d以上、S219SOは3d以上、S219SPは3d以上、S219SQは3d以上、S219SRは3d以上、S219SSは3d以上、S219STは3d以上、S219SUは3d以上、S219SVは3d以上、S219SWは3d以上、S219SXは3d以上、S219SYは3d以上、S219SZは3d以上、S219TAは3d以上、S219TBは3d以上、S219TCは3d以上、S219TDは3d以上、S219TEは3d以上、S219TFは3d以上、S219TGは3d以上、S219THは3d以上、S219TIは3d以上、S219TJは3d以上、S219TKは3d以上、S219TLは3d以上、S219TMは3d以上、S219TNは3d以上、S219TOは3d以上、S219TPは3d以上、S219TQは3d以上、S219TRは3d以上、S219TSは3d以上、S219TTは3d以上、S219TUは3d以上、S219TVは3d以上、S219TWは3d以上、S219TXは3d以上、S219TYは3d以上、S219TZは3d以上、S219UAは3d以上、S219UBは3d以上、S219UCは3d以上、S219UDは3d以上、S219UEは3d以上、S219UFは3d以上、S219UGは3d以上、S219UHは3d以上、S219UIは3d以上、S219UJは3d以上、S219UKは3d以上、S219ULは3d以上、S219UMは3d以上、S219UNは3d以上、S219UOは3d以上、S219UPは3d以上、S219UQは3d以上、S219URは3d以上、S219USは3d以上、S219UTは3d以上、S219UUは3d以上、S219UVは3d以上、S219UWは3d以上、S219UXは3d以上、S219UYは3d以上、S219UZは3d以上、S219VAは3d以上、S219VBは3d以上、S219VCは3d以上、S219VDは3d以上、S219VEは3d以上、S219VFは3d以上、S219VGは3d以上、S219VHは3d以上、S219VIは3d以上、S219VJは3d以上、S219VKは3d以上、S219VLは3d以上、S219VMは3d以上、S219VNは3d以上、S219VOは3d以上、S219VPは3d以上、S219VQは3d以上、S219VRは3d以上、S219VSは3d以上、S219VTは3d以上、S219VUは3d以上、S219VVは3d以上、S219VWは3d以上、S219VXは3d以上、S219VYは3d以上、S219VZは3d以上、S219WAは3d以上、S219WBは3d以上、S219WCは3d以上、S219WDは3d以上、S219WEは3d以上、S219WFは3d以上、S219WGは3d以上、S219WHは3d以上、S219WIは3d以上、S219WJは3d以上、S219WKは3d以上、S219WLは3d以上、S219WMは3d以上、S219WNは3d以上、S219WOは3d以上、S219WPは3d以上、S219WQは3d以上、S219WRは3d以上、S219WSは3d以上、S219WTは3d以上、S219WUは3d以上、S219WVは3d以上、S219WWは3d以上、S219WXは3d以上、S219WYは3d以上、S219WZは3d以上、S219XAは3d以上、S219XBは3d以上、S219XCは3d以上、S219XDは3d以上、S219XEは3d以上、S219XFは3d以上、S219XGは3d以上、S219XHは3d以上、S219XIは3d以上、S219XJは3d以上、S219XKは3d以上、S219XLは3d以上、S219XMは3d以上、S219XNは3d以上、S219XOは3d以上、S219XPは3d以上、S219XQは3d以上、S219XRは3d以上、S219XSは3d以上、S219XTは3d以上、S219XUは3d以上、S219XVは3d以上、S219XWは3d以上、S219XXは3d以上、S219XYは3d以上、S219XZは3d以上、S219YAは3d以上、S219YBは3d以上、S219YCは3d以上、S219YDは3d以上、S219YEは3d以上、S219YFは3d以上、S219YGは3d以上、S219YHは3d以上、S219YIは3d以上、S219YJは3d以上、S219YKは3d以上、S219YLは3d以上、S219YMは3d以上、S219YNは3d以上、S219YOは3d以上、S219YPは3d以上、S219YQは3d以上、S219YRは3d以上、S219YSは3d以上、S219YTは3d以上、S219YUは3d以上、S219YVは3d以上、S219YWは3d以上、S219YXは3d以上、S219YYは3d以上、S219YZは3d以上、S219ZAは3d以上、S219ZBは3d以上、S219ZCは3d以上、S219ZDは3d以上、S219ZEは3d以上、S219ZFは3d以上、S219ZGは3d以上、S219ZHは3d以上、S219ZIは3d以上、S219ZJは3d以上、S219ZKは3d以上、S219ZLは3d以上、S219ZMは3d以上、S219ZNは3d以上、S219ZOは3d以上、S219ZPは3d以上、S219ZQは3d以上、S219ZRは3d以上、S219ZSは3d以上、S219ZTは3d以上、S219ZUは3d以上、S219ZVは3d以上、S219ZWは3d以上、S219ZXは3d以上、S219ZYは3d以上、S219ZZは3d以上				

(2) 鉄筋中部部の折曲げの形状 鉄筋折曲げ角度90°以下

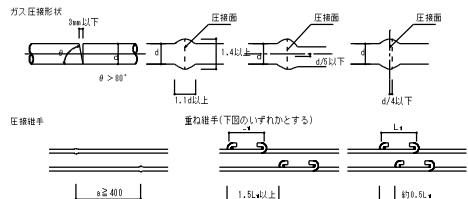
図	鉄筋の使用 所による呼称	鉄筋の種類	鉄筋の径によ る区分	鉄筋の折曲げ 寸法(R)
	帯筋 あばら筋 スパイラル筋	S219S、S219SA、 S219SB、S219SC	18φ以下 D18 D18φ以上	3d以上
	上記以外の鉄筋	S219S、S219SA、 S219SB、S219SC	18φ以下 D18φ D18φ～D25φ D25φ～D32φ D32φ～D39φ	4d以上 6d以上 8d以上

(3) 鉄筋の定番及び重ね手長さ

鉄筋の種類	普通、経年コン クリートの設計 基準強度の範囲 (N/mm ²)	定 番 の 長 さ				特別の定番及び 重ね手長さ (L ₁)
		一般 (L ₀)	下ば筋 (L ₁)			
			小 梁	ス ラ ッ		
SD235	21～36	35d フックつき	25d フック つき	15d フック つき	35d フックつき	
	18以下	45d フックつき	25d フック つき	15d フック つき	45d フックつき	
SD35A SD35B SD40	21～36	45d または 25d フックつき	25d または 15d フック つき	18d かつ 15cm以上	45d または 35d フックつき	
	18以下	45d または 35d フックつき	25d または 15d フック つき	18d かつ 15cm以上	45d または 35d フックつき	

理 手

1. 末端のフックは、定番および重ね手長さに含まない
2. 重ね手位置は、応力の小さい位置に設けることを原則とする
3. 直径の異なる鉄筋の重ね手長さは、細い方の鉄筋の重ね手長さとする
4. S219以上の真形鉄筋は、原則として、重ね手として設けられない
5. 鉄筋径の差が3mmを超える場合は、圧接として設けられない



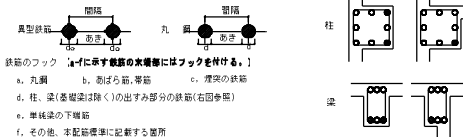
(4) かぶり厚さ (単位: mm)

部 位	鉄筋かぶり厚さ(φ)の寸法	
	部 位	寸 法
土に埋める部分	露出部	20
	埋入部	30(10)
土に接する部分	露出部	30
	埋入部	40(10)
土に接する部分	露出部	40
	埋入部	50(10)
土に接する部分	露出部	40
	埋入部	50(10)

(注) (1) 耐久性上有効な仕上がりのある場合、工事監理者の承認を受けて30mmとすることができる。
(2) 耐久性上有効な仕上がりのある場合、工事監理者の承認を受けて40mmとすることができる。

(5) 鉄筋のあき

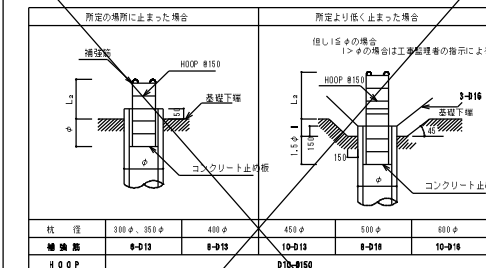
丸鋼では径、真形鉄筋では呼びに用いた数値1.5d以上
種別材の最大寸法の1.2倍以上かつ25以上



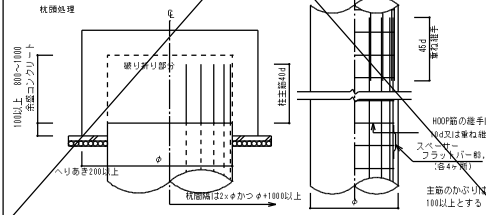
(6) 鉄筋のフック

丸鋼では径、真形鉄筋では呼びに用いた数値1.5d以上

(7) 鉄筋の折曲げ (地震力等の水平力を考慮する必要がある場合は、別途検討すること。)

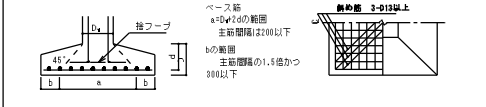


(8) 現場打ちコンクリート杭

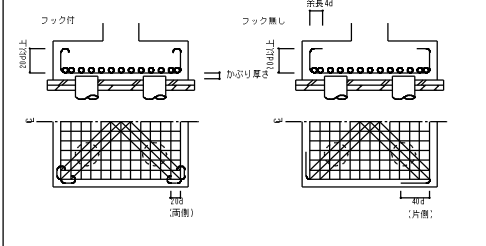


4. 基礎

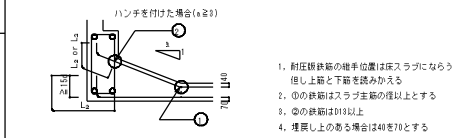
(1) 直接基礎



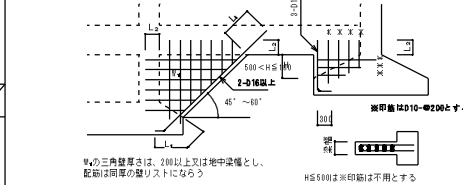
(2) 杭基礎



(3) ベタ基礎

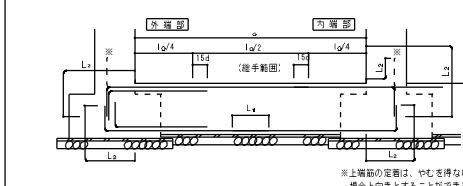


(4) 基礎接合部の補強

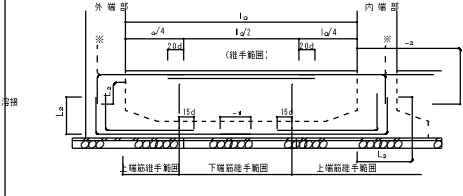


5. 地中梁

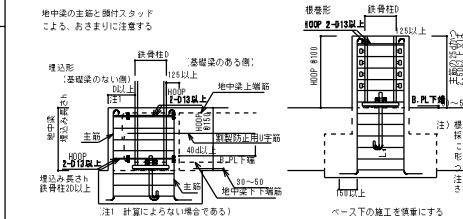
(1) 独立基礎、杭基礎の場合(定番、継手)



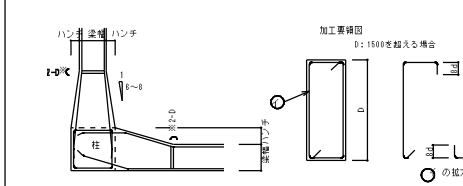
(2) 布基礎、ベタ基礎の場合(定番、継手)



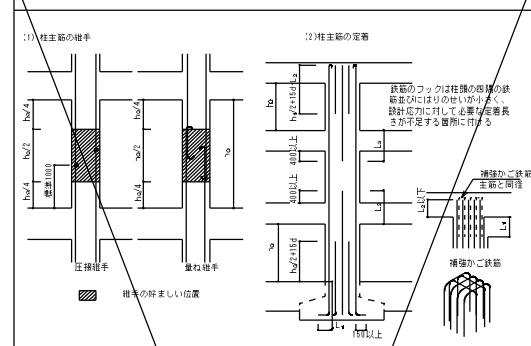
(3) 小規模鉄骨構造の柱脚固定の配筋



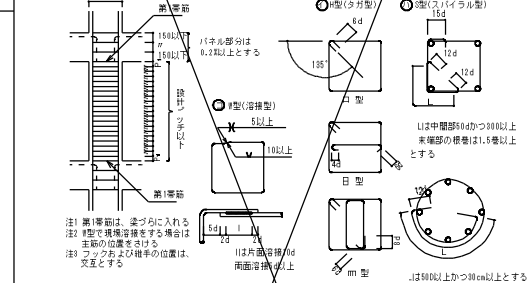
(4) 水平ハンチンの場合のあばら筋加工要領



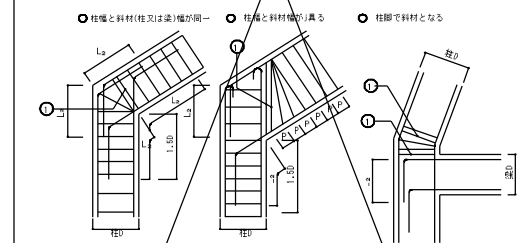
6. 柱



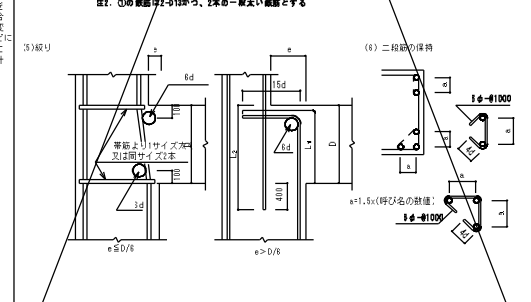
(3) 帯筋



(4) 斜め柱・斜め梁



(5) 斜り



工事名称 道の駅「瑞穂の里・さらびき」再整備工事

図面名称 (新築棟) 鉄筋コンクリート構造配筋標準図 (1)

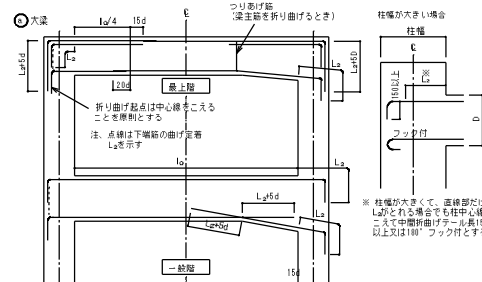
キタイ設計 (株) 一般職工士 第31975号 小川藤二 S-04

鉄筋コンクリート構造配筋標準図 (2)

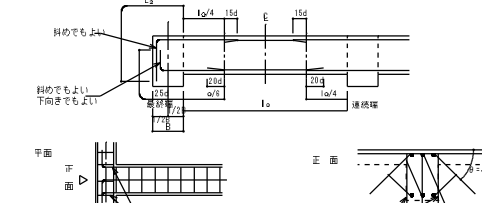
鉄筋コンクリート構造配筋標準図 (1)と(2)による。

7. 大梁、小梁、片持梁

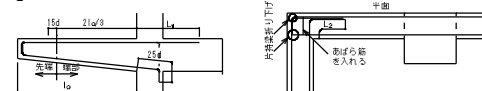
(1) 大梁



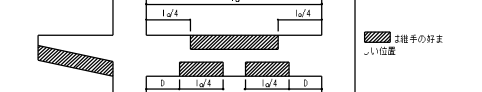
(2) 小梁の定着



(3) 片持梁の定着



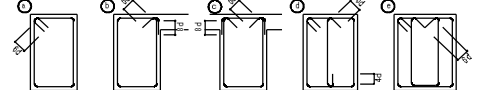
(4) 大梁主筋の継手



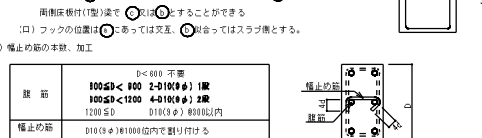
(5) あばら筋、縦筋、幅止めの配置



(6) あばら筋の型・注、床板がない場合は15d以上のフックとする。

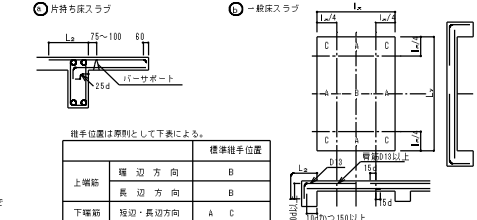


(7) 幅止めの部材、加工

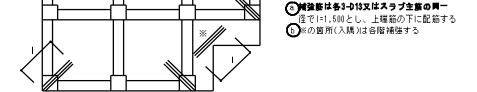


8. 床板

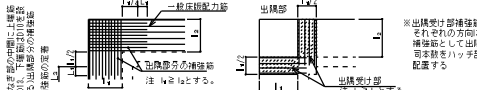
(1) 片持ち床スラブ



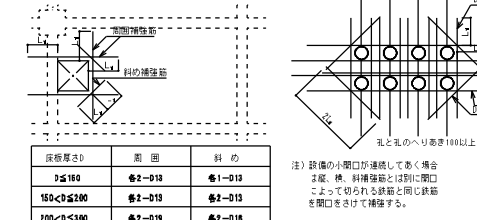
(2) 層間スラブの補強



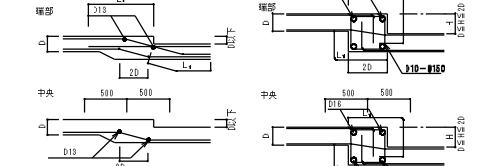
(3) 片持ちスラブ出隅部補強



(4) 床板開口部の補強 (開口の径300程度の場合)



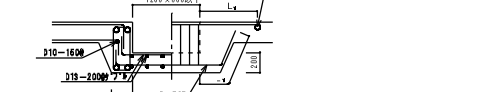
(5) 床板縁部



(6) 土間コンクリート



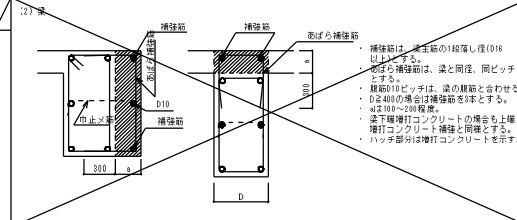
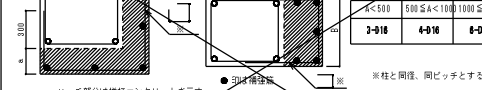
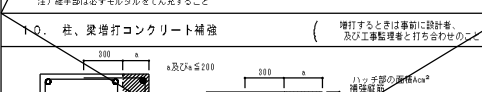
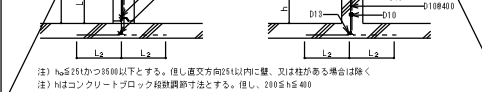
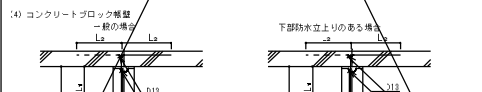
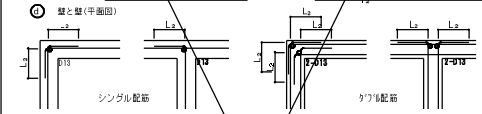
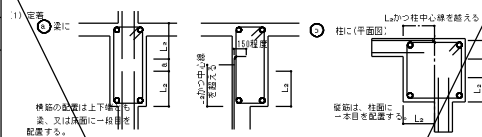
(7) 壁端



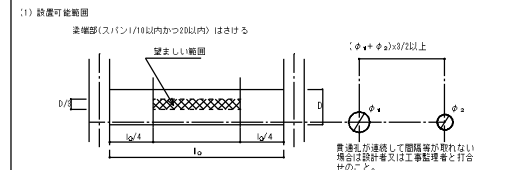
(8) 打抜き補強 (スライダ打抜き面について)



9. 壁



11. 梁貫通孔補強

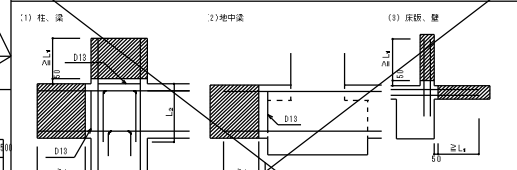


断面寸法	断面寸法	断面寸法
断面寸法 2-12-13	断面寸法 2-12-13	断面寸法 2-12-13
断面寸法 2-12-13	断面寸法 2-12-13	断面寸法 2-12-13
断面寸法 2-12-13	断面寸法 2-12-13	断面寸法 2-12-13
断面寸法 2-12-13	断面寸法 2-12-13	断面寸法 2-12-13
断面寸法 2-12-13	断面寸法 2-12-13	断面寸法 2-12-13
断面寸法 2-12-13	断面寸法 2-12-13	断面寸法 2-12-13
断面寸法 2-12-13	断面寸法 2-12-13	断面寸法 2-12-13
断面寸法 2-12-13	断面寸法 2-12-13	断面寸法 2-12-13
断面寸法 2-12-13	断面寸法 2-12-13	断面寸法 2-12-13

(3) 既製品 (使用するとき、設計者又は工事監理者と打合せのこと)

☐ リング型 ☐ バイブ型 ☐ 金網型 ☐ プレート型

12. 増築予定 (将来増築予定のコンクリート間仕切り部分は、増築時の鉄筋継手工事を考慮して配置すること)

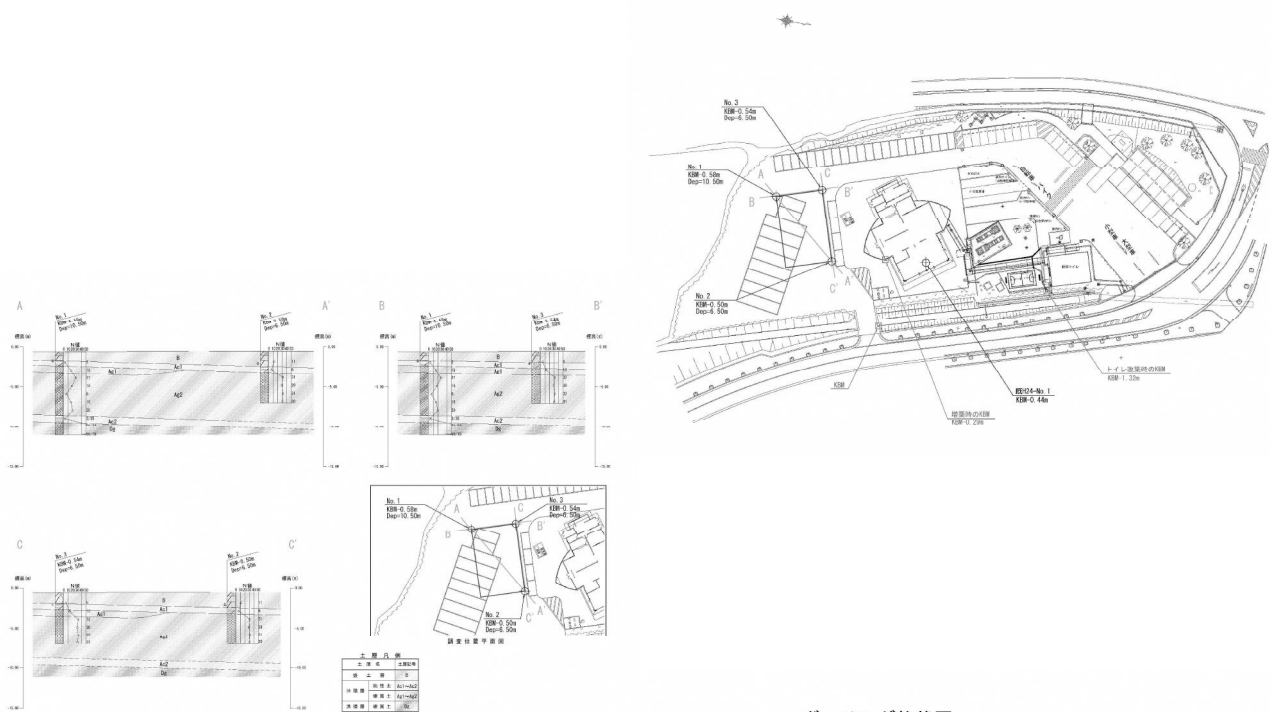


工事名称 道の駅「瑞穂の里・さらびき」再整備工事

図面名称 (新築棟) 鉄筋コンクリート構造配筋標準図 (2) -

キタイ設計 (株) 一般職工 第31975号 小川藤二 S-05

ボーリング柱状図



ボーリング柱状図

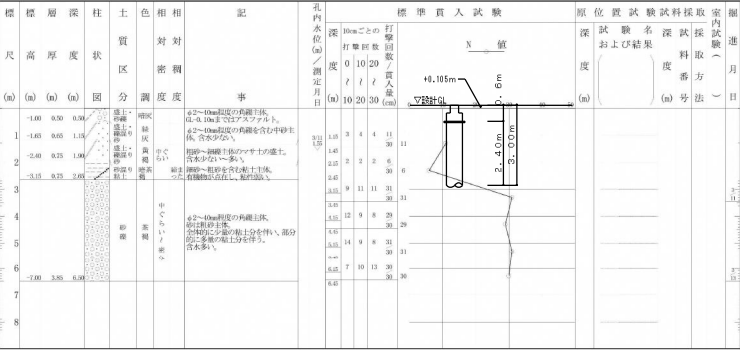
調査名 令和5年度 道の駅「瑞穂の里・さらびき」再整備設計業務

ボーリングNo

事業・工事名

シートNo

ボーリング名	No. 2	調査位置	京丹波町大朴休石	北緯 35° 10' 1.7"
発注機関	京丹波町	調査期間	令和 6 年 3 月 11 日 ～ 6 年 3 月 13 日	東経 135° 21' 41.4"
調査業者名	キタイ設計株式会社 電話 (0748-46-6954)	主任技師	久保 智行	ア 久保 智行
孔口標高	KBM -0.50m	角	180°	方 北 0°
総掘進長	6.50m	度	0°	向 180°
地盤勾配	北 30°	東 90°	南 0°	西 90°
使用機種	エンジン ヤンマー製 NFD-8型	ポンプ	カノ製 VS型	
試験機	ワイビーエム製 YBM-05型	ハンマー	落下用具	半自動落下装置



設計 GL=KBM-0.395m

ボーリング柱状図

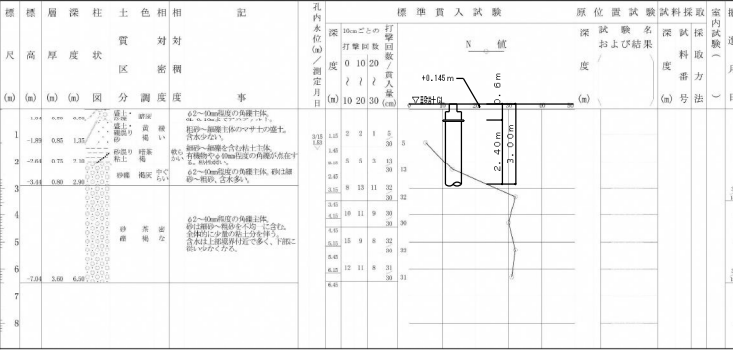
調査名 令和5年度 道の駅「瑞穂の里・さらびき」再整備設計業務

ボーリングNo

事業・工事名

シートNo

ボーリング名	No. 3	調査位置	京丹波町大朴休石	北緯 35° 10' 1.7"
発注機関	京丹波町	調査期間	令和 6 年 3 月 15 日 ～ 6 年 3 月 18 日	東経 135° 21' 40.6"
調査業者名	キタイ設計株式会社 電話 (0748-46-6954)	主任技師	久保 智行	ア 久保 智行
孔口標高	KBM -0.50m	角	180°	方 北 0°
総掘進長	6.50m	度	0°	向 180°
地盤勾配	北 30°	東 90°	南 0°	西 90°
使用機種	エンジン ヤンマー製 NFD-8型	ポンプ	カノ製 VS型	
試験機	ワイビーエム製 YBM-05型	ハンマー	落下用具	半自動落下装置



工事名称 道の駅「瑞穂の里・さらびき」再整備工事

調査名称 (新築棟)

ボーリング位置図・柱状図



キタイ設計 (株)

一級建築士 第31875号 小川 周二

S-1.100

(改訂 2011.200)

S-06

GBRC 性能証明 第08—06号

本地業は、ウルトラコラム工法による、地盤改良地業であり、スラリー状のセメント系固化材を地中に注入しながら、ウルトラコラム専用共回り防止翼（十字型）を装置した攪拌装置を用いて、原地盤を機械的に混合攪拌し、固化材の科学反応により所要の強度を持つ改良体を築造する工法である。

本工事は、攪拌能力・攪拌径・品質(変動係数)に対して「建築技術性能認証委員会」にて証明された技術性能証明取得工法とする。
また、事前にその証明書を管理者に提出し認証を得ることとする。

＜1＞施工業者
本工事の施工業者は、地盤改良工法の施工技術及び計測装置の取り扱いに精通したもので、ウルトラコラム工法協会に所属する指定施工会社（株式会社 リークス開発 TEL0725-55-0123）とする。

＜1＞設計基準強度
 コラムの設計基準強度は $F_c = 1000 \text{ kN/m}^2$ とする。

※使用する固化材は、六価クロム等の土壤環境基準に適合することを確認する。

採取ヶ所数	N	1	2	3	4~6	7~8	9~
変動係数 Vc	25%	2.163	1.918	1.815	1.719	1.651	1.594
	30%	2.597	2.240	2.095	1.961	1.869	1.792
	35%	3.160	2.649	2.448	2.265	2.140	2.037

固化材添加量	300	kg/m ³
水/固化材比	70	%

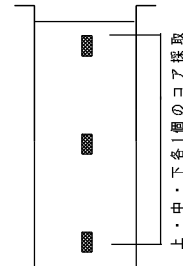
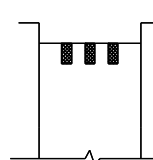
- ① 固化材スラリーの吐出量
- ② ロッドの鉛直性
- ③ オーガー回転数
- ④ 掘削深度・速度及び引上げ深度・速度
- ⑤ トルク値またはオーガー電流値

＜1＞調査ヶ所（検査対象に対して）

- ① 検査対象層群は概ねコラム100本を1単位とし、層厚50cm以上の土層毎に検査対象層を定める。
- ② 検査対象層は（砂混じり粘土）であり設計対象層を（粘性土）とする。
- ③ 検査手法は強度のバラツキを想定する場合は検査手法Aによる。
- ④ 調査手法数（検査対象群に対して）

※※※ 頭部コアは、1箇所当り3個のコア採取を標準とする。
※※※ 頭部コアは、1ヶ所当り3個のコア採取を標準とする。
※※※ 頭部コアはモールドコアにて採取してもよいものとする。

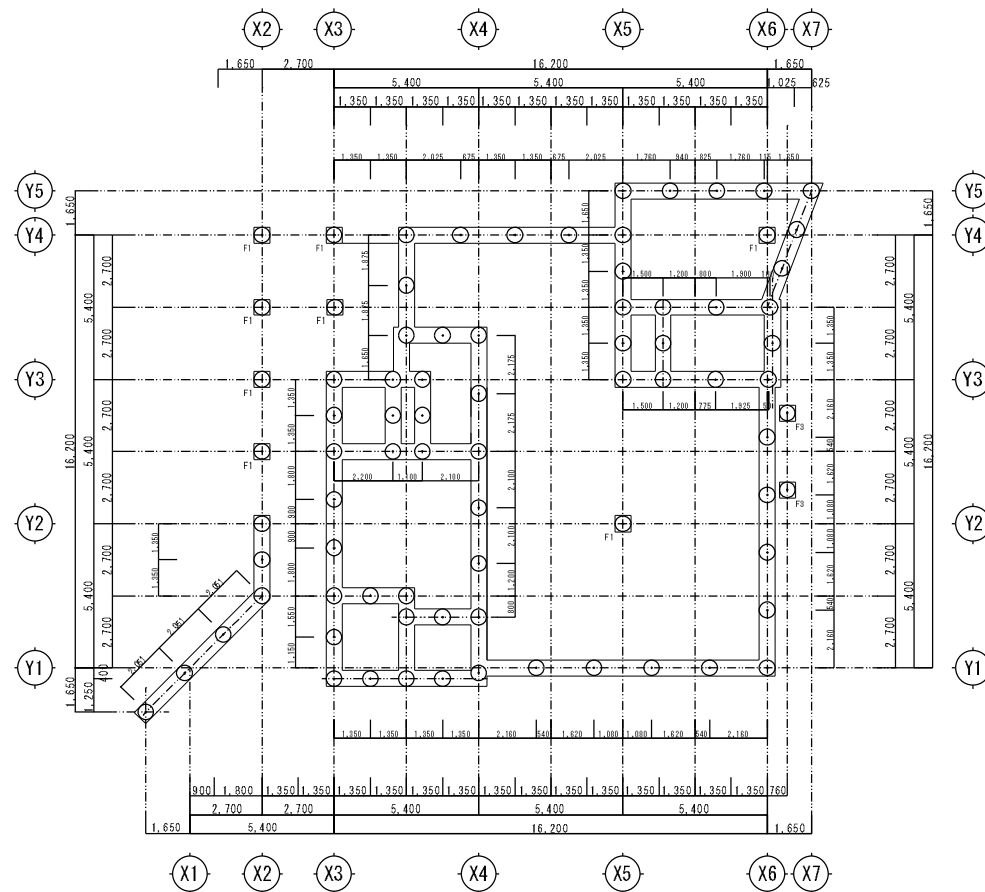
A diagram showing a circular loop with a dashed circle inside it. The dashed circle has three small circles on its circumference. A rectangular section is attached to the bottom of the loop, labeled $D/2$.



上・中・下各1個のコア採取

キタイ設計（株）

一、檢閱部 第210356號 小川 隆一

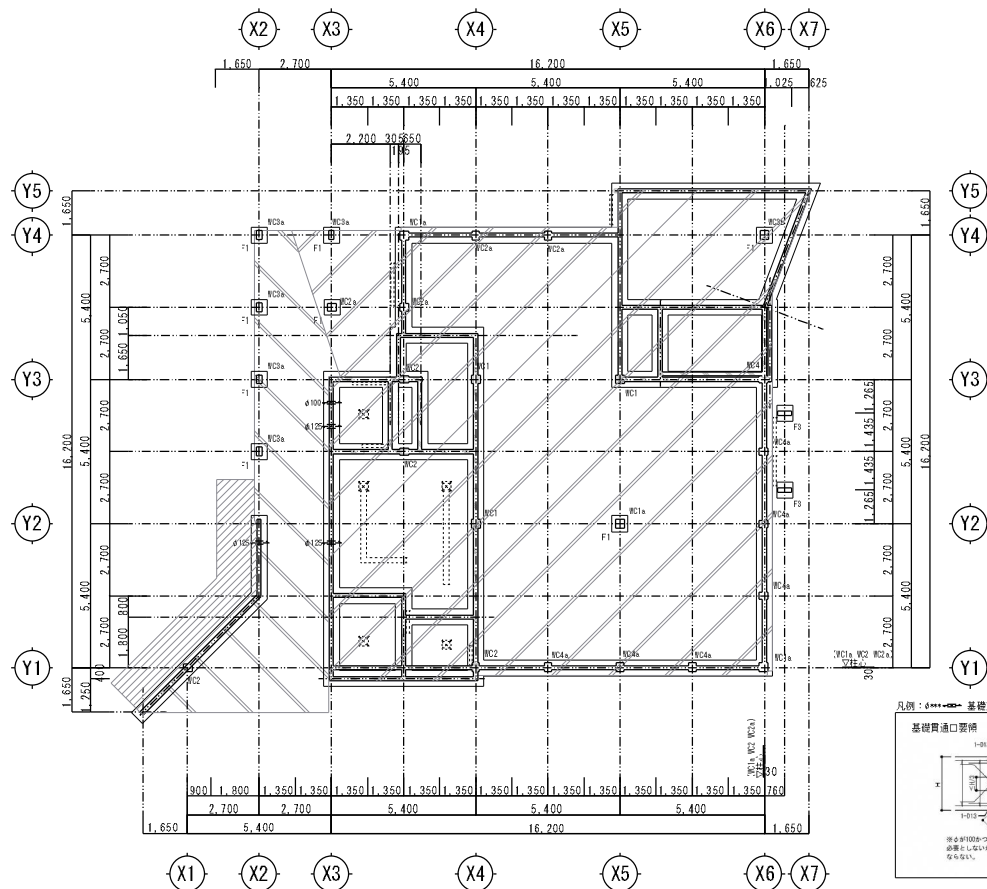


セメントコラム伏図 S=1/100

特記無きセメントコラム径は $\phi 600$
計 80 本
深層混合改良工法（審査証明取得工法）
（ウルトラコラム工法 GBR C性能証明 第08-06号 改4（更1） 同等工法）
セメントコラムの改良度は、GL-3.0mとする

深層混合改良仕様
本工事に先立ち、施工計画書を提出し監督員の承認を得るものとする。
・試験コアにより、一軸圧縮試験を3ヶ所行う。
1ヶ所当たり3箇所の試験体による。
・深度コアにより、一軸圧縮試験を1ヶ所行う。
1本当たり上、中、下の3種の試験体による。
・固相材添加量 300 kg/m²以上
セメント添加量は、大径のコラム間由量削減型図とす。
・F1基礎ベース底にて 系数地耐力 150 kN/m² 以上
・F2基礎ベース底にて 系数地耐力 50 kN/m² 以上
・本工事の施工に先立ち、改良地の支持層確認のためにボーリング調査位置にて
オーガートルク値の測定を行う。支持層に於けるオーガートルク値を確認し、
その値を基準値として柱状改良の施工を継次行う。
なお、改良部にて基準としたオーガートルク値が出ないなど、支持地層に疑念
がもたれる場合は、監督員との協議により、基準値が確認できる限まで
セメントコラム系を調整すること。
ただし、支持層が確認する場合は若い方の支持層より300以上埋め込んだ位置まで
改良を行うこととする。
(ソイルセメントコラム設計基準強度 $F_c=1000 \text{ kN/m}^2$)

					工事名称	道の駅「瑞穂の里・さらびき」再整備工事	
					図面名称	(新築様)セメントコラム伏図	S=1/100 (A3用 91×210)
						キタイ設計（株）	S-08
						一級建築士 第319755号 小川 藤二	



基礎伏図 S=1/100

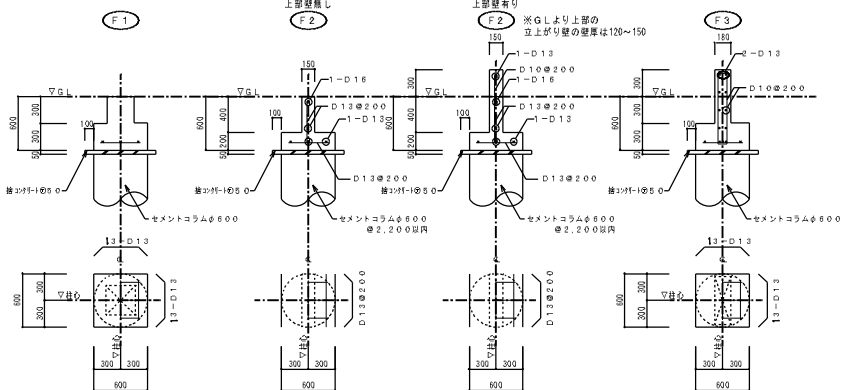
- 特記無き基礎は F 2 を示す。
柱心＝基礎心とする。
基礎ベース底は GL-600 とする。
排水溝・排水弁の位置、大きさは意匠図に依る。
凡 例
[斜線] は土間コンクリート ①150
[点線] 配筋 D 10 ①150 S.C を示す。
土間コンクリート下は ①500 の換層地盤改良を行う。
[斜線] は木チップ舗装 (再生砕石) を示す。
木チップ下は ①500 の換層地盤改良を行う。
[斜線] は設備基礎下部を示す。
設備基礎下は ①500 の換層地盤改良を行う。
[斜線] は GL+300 の立ち上がり壁を示す。

基礎断面リスト A2: S=1/30
A3: S=1/42

F 1 基礎ベース底にて 設計地耐力 150 kN/m² (長期)

F 2 基礎ベース底にて 設計地耐力 50 kN/m² (長期)

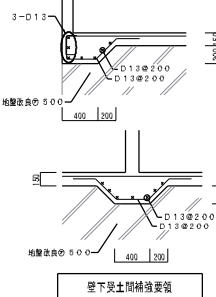
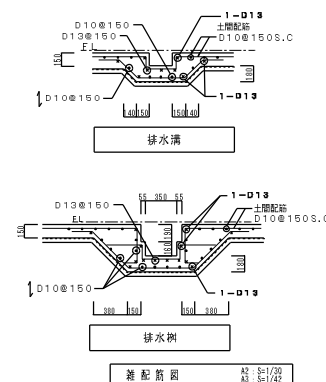
*セメントコウム系は 意匠図の指示による。



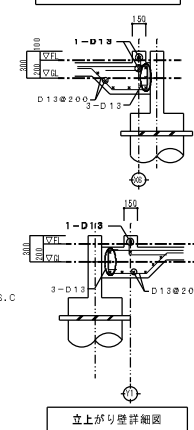
柱型断面リスト A2: S=1/30 A3: S=1/42			
種 別	WC 1 WC 1 a	WC 2 WC 3 a WC 3 b WC 4 WC 4 a	WC 3 a
断 面			
主 筋	S-D13	S-D13	S-D13
骨 筋	□D10/100	□D10/100	□D10/100
備 考	トップフープは3-D10とする	トップフープは3-D10とする	トップフープは3-D10とする

使用材料
[コンクリート]
Ft18 捨てコンクリート
Ft24 土間コンクリート
Ft24 一般級
[鉄 筋]
SD295 D10~D16

活層地盤改良仕様
土間コンクリート底及び木チップ舗装面は①500の活層地盤改良を行う
セメント系固材材量 0.4kg/m³以上
セメント系固材材量 0.4kg/m³以上
長期地耐力 20 kN/m² (土間コンクリート下) 木チップ舗装下にて
・施工に先立ち作業者の指示により現地土砂を採取し配合試験を行うこと
・一軸圧縮試験を行い、混合土採取は1ヶ所当たり3箇所の併設を行うこと
・強度確認は、7日の一軸圧縮試験による
20日後の強度が得られない場合は、20日以内に再度試験を行う
・併設試験の大きさはφ50×100とし、高さはその改良とする
・活層地盤改良の設計基準は「活層地盤改良のための改良地盤の設計及び
並び品質管理等」セメント系固材を用いた改良・換層等が必須である
注) 活層地盤改良下は十分に圧入を行った後、施工を行うこととする。



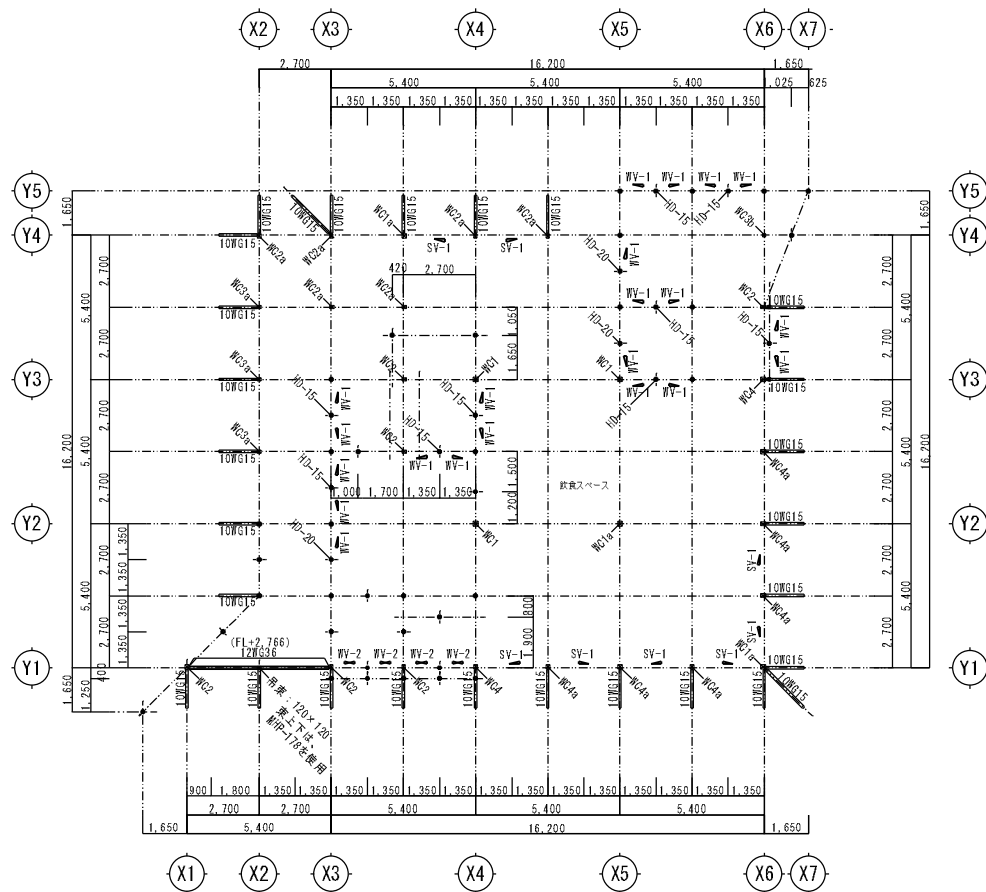
壁下土間補強要領



立ち上がり壁詳細図

基礎配筋図 A2: S=1/30
A3: S=1/42

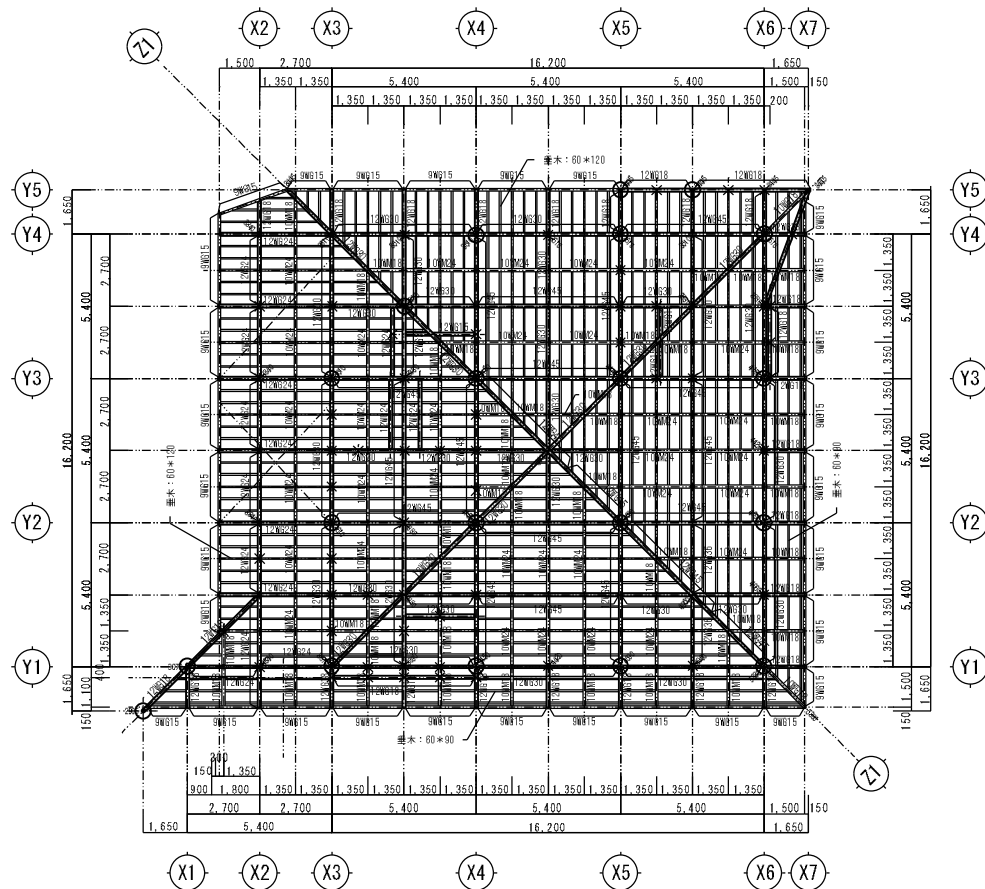
			工事名称	道の駅「瑞穂の里・さらびき」再整備工事
			図面名称	(新築様) 基礎伏図 基礎断面リスト 柱型リスト 基礎配筋図
				S=1/30, 100 A2: S=1/30 A3: S=1/42
			設計者	キタイ設計 (株)
			一般職工	第319755号 小川藤二
				S-09



柱 伏 図 S=1/100

- (注) 特記無き柱は WC3:120×120 を示す。
引き抜き金物HD-15等は柱脚・柱頭の両方に取り付ける事。
(注) WV2壁筋通の両端部には、タナカ製2倍筋かい(リベロⅡ)を取り付ける事。
(注) 組立部材は総てシネジック柱パネリードXを使用して一体化する。

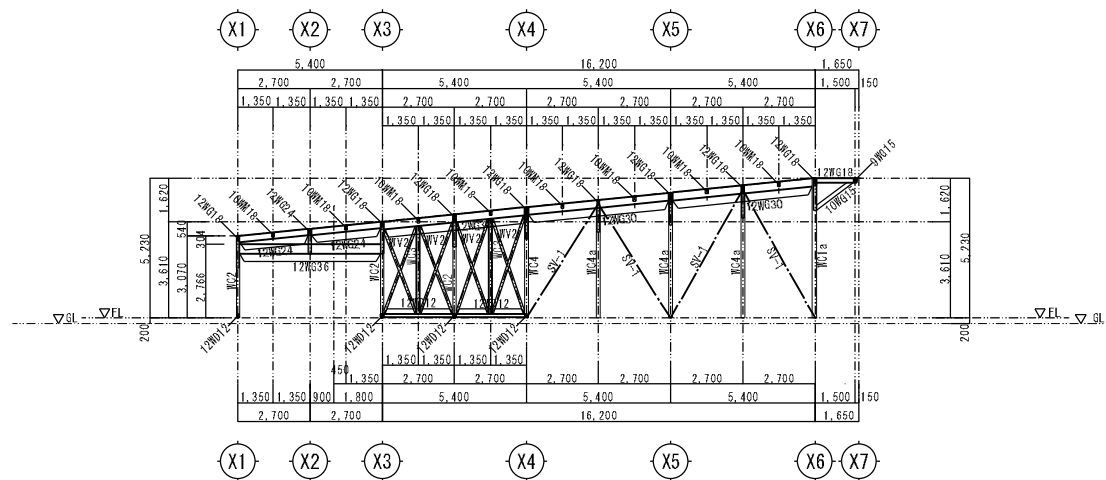
部材リスト			
部材記号	断面寸法	樹 種 ・ 等級	
WC1	Φ90×180	スギ製材	無等級
WC2	120×180	スギ製材	無等級
WC3	120×120	スギ製材	無等級
WC4	150×180	スギ製材	無等級
12WG12 (土台)	120×120	ヒノキ製材	無等級
SV1	1-M16	JIS ターンバックル付き	SS-400
WV1 (壁筋通)	90×90 (S)	スギ製材	無等級
WV2 (壁筋通)	45×90 (W)	スギ製材	無等級
(割渡・小間張)			
12WG45	Φ×120×225	スギ製材	無等級
12WG36	Φ×120×180	スギ製材	無等級
12WG30	120×300	スギ製材	無等級
12WG24	120×240	スギ製材	無等級
12WG18	120×180	スギ製材	無等級
12WG15	120×150	スギ製材	無等級
10WG24	105×240	スギ製材	無等級
10WG18	105×180	スギ製材	無等級
(舟壁・串木)			
10WM24	105×240	スギ製材	無等級
10WM18	105×180	スギ製材	無等級
串 木 (1)	60×120	スギ製材	Φ40
串 木 (2)	60×90	スギ製材	Φ40
番手 9WG15	90×150	スギ製材	無等級
(方柱)			
10WG15	105×150	スギ製材	無等級



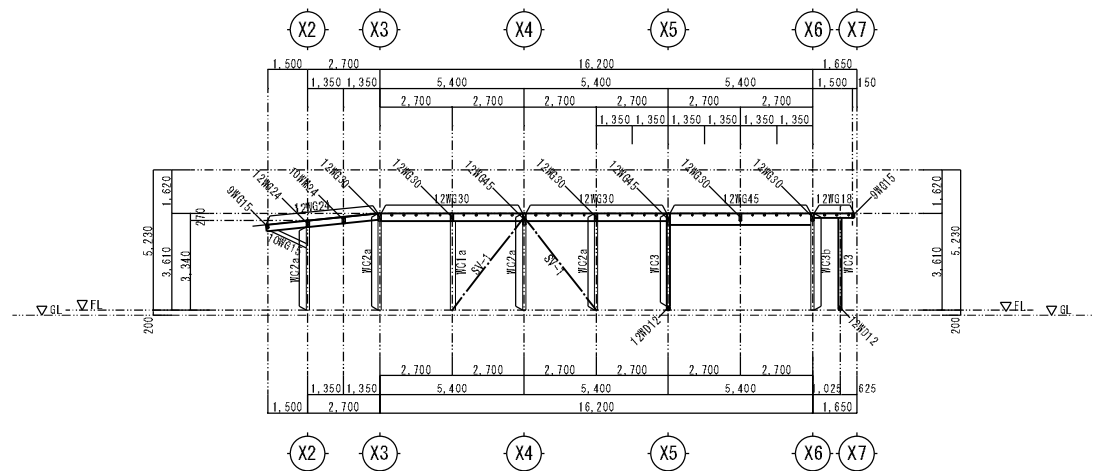
梁 伏 図 S=1/100

特記無き鋼製ぎ梁は120×180を素す。
垂木(1) 60×120は L=1350を超える スパンに使用する。
垂木(2) 60×90は L=1350以下のスパンに使用する。
屋根板は、構造用合板 t=12mm強とする。
垂木・母屋・堂梁・合板継目に受材を入れ、にN50@150以下で四周釘打ちとする。
×印は、下階柱を素す。
□印は、勾配梁を素す。
○印は、柱勝ち柱を素す。
(注) 組立部材は総てシネジック社パネロードXを使用して一体化する。

部材リスト			
部材記号	断面寸法	樹 種 ・ 専 断	
WC1	90×180	スギ製材	無等級
WC2	120×180	スギ製材	無等級
WC3	120×120	スギ製材	無等級
WC4	150×180	スギ製材	無等級
12WG12 (土台)	120×120	ヒノキ製材	無等級
SV1	1-M16	JIS ターンバックル付き	SS-400
WV1 (壁筋違)	90×90 (S)	スギ製材	無等級
WV2 (壁筋違)	45×90 (W)	スギ製材	無等級
(前記・小間梁)			
12WG45	90×120×225	スギ製材	無等級
12WG36	90×120×180	スギ製材	無等級
12WG30	120×300	スギ製材	無等級
12WG24	120×240	スギ製材	無等級
12WG18	120×180	スギ製材	無等級
12WG15	120×150	スギ製材	無等級
10WG24	105×240	スギ製材	無等級
10WG18	105×180	スギ製材	無等級
(母屋・垂木)			
10WM24	105×240	スギ製材	無等級
10WM18	105×180	スギ製材	無等級
垂 木 (1)	60×120	スギ製材	φ40
垂 木 (2)	60×90	スギ製材	φ40
屋根9WG15	90×150	スギ製材	無等級
(方 杖)			
10WG15	105×150	スギ製材	無等級



Y1 通り 軸組図 S=1/100

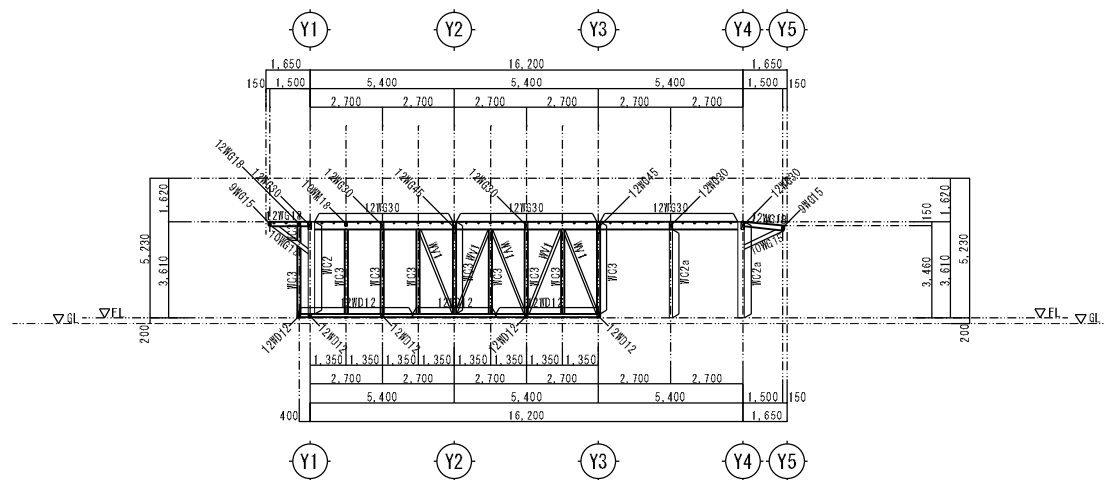


Y4 通り 軸組図 S=1/100

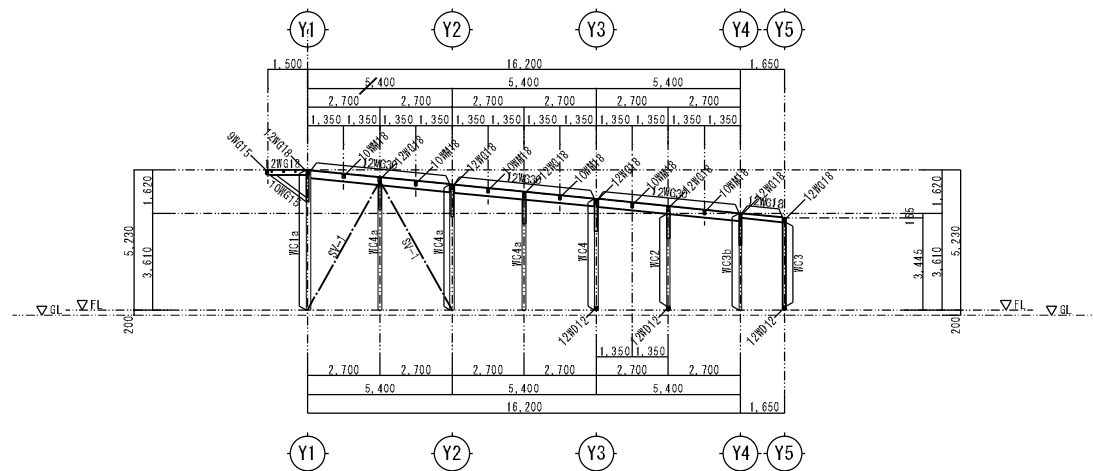
基の細長比の検討

1階柱 WC 1 (180×180) : lk=5,050 i=180/3.46=52.02
 $\lambda = lk/i = 97.07 < 150 \therefore \text{OK}$
 lk : 座屈長さ i : 断面2次半径 λ : 有効細長比

					工事名称	道の駅「瑞穂の里・さらびき」再整備工事	
					図面名称	(新築棟) 軸組図(1)	S=1/100 (改訂 6/1/2009)
						キタイ設計(株)	S-13
						一級建築士 第319755号 小川 隆二	

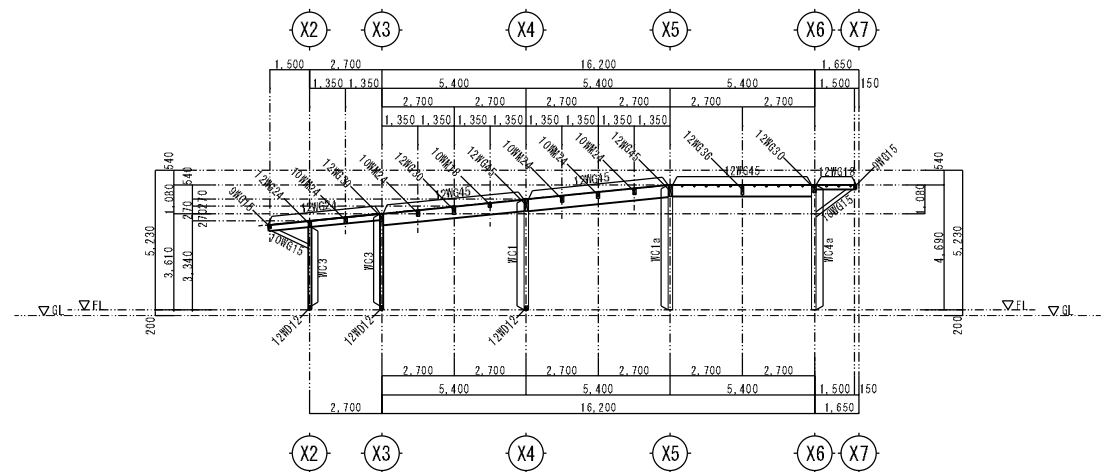


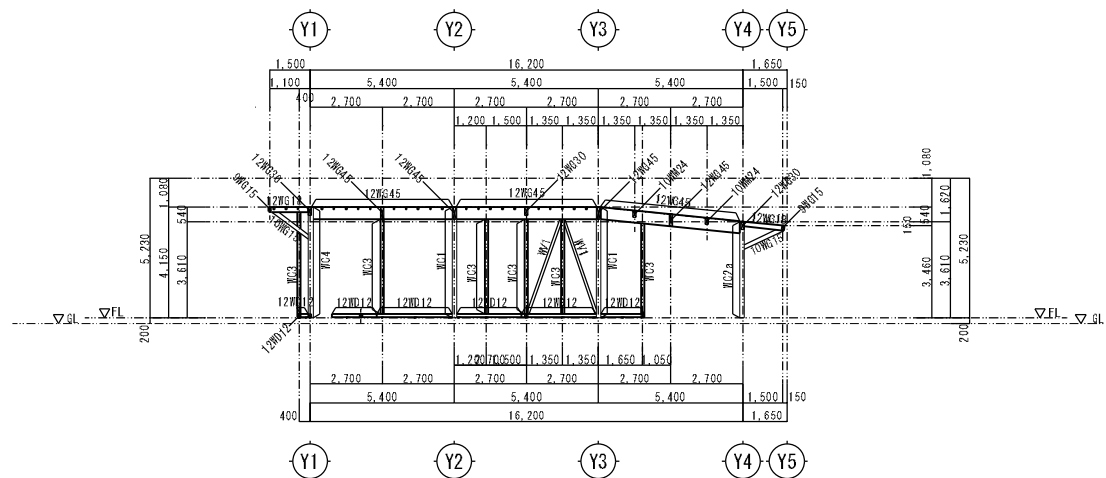
X3 通り 軸組図 S=1/100



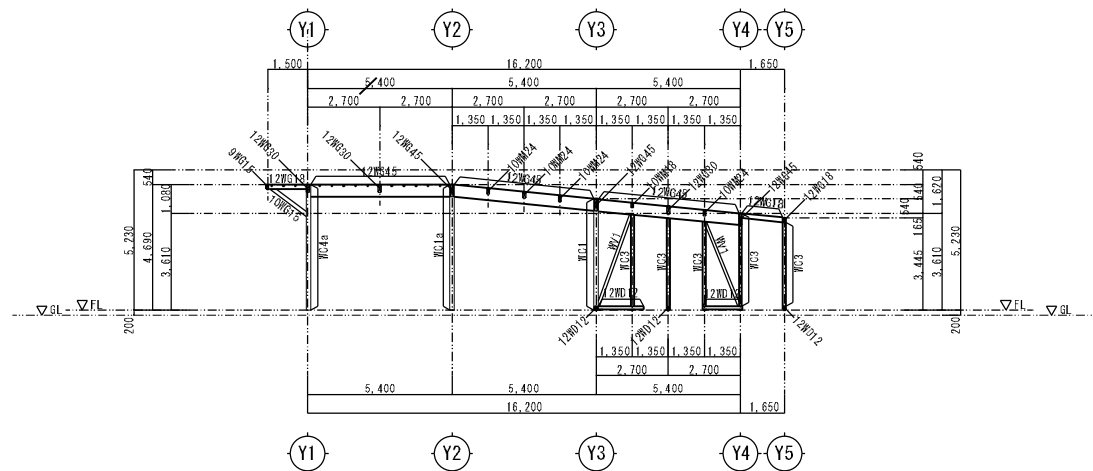
X6 通り 軸組図 S=1/100

					工事名称	道の駅「瑞穂の里・さらびき」再整備工事	
					図面名称	(新築棟) 軸組図(2)	S=1/100 (A2用 6/1/2009)
						キタイ設計(株)	一級建築士 第319755号 小川 藤二
							S-14





X4 通り 軸組図 S=1/100

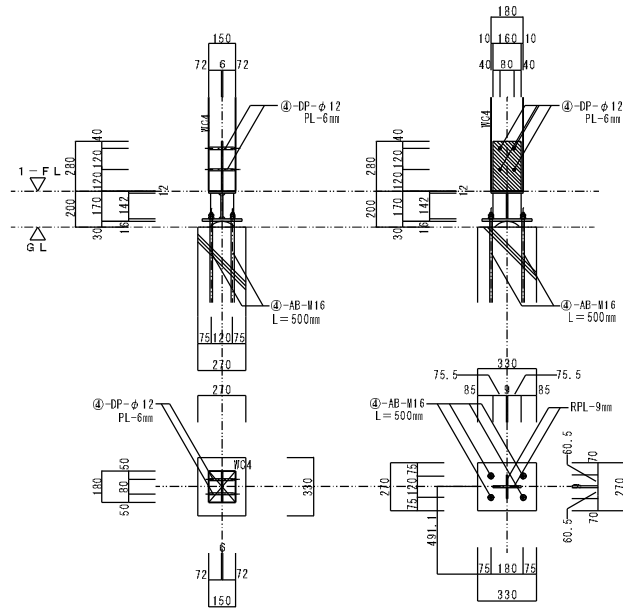


X5 通り 軸組図 S=1/100

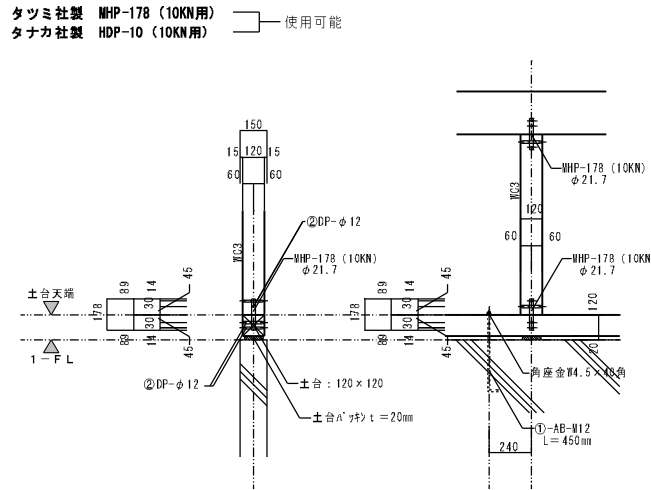
					工事名称	道の駅「瑞穂の里・さらびき」再整備工事	
					図面名称	(新築棟) 軸組図(4)	S=1/100 (A3用 641.200)
						キタイ設計(株)	S-16
						一級建築士 第319755号 小川 隆二	

WC1 柱脚接合詳細図 S=1/15 (注) 使用する鋼材・アンカースクリュー等は全てSS-400とする。 ※B.PL下は無収縮モルタル充填とする。	WC2 柱脚接合詳細図 S=1/15 ※B.PL下は無収縮モルタル充填とする。	WC3b 柱脚接合詳細図 S=1/15 ※B.PL下は無収縮モルタル充填とする。												
WC1a 柱脚接合詳細図 S=1/15 ※B.PL下は無収縮モルタル充填とする。	WC2a 柱脚接合詳細図 S=1/15 ※B.PL下は無収縮モルタル充填とする。	WC3a 柱脚接合詳細図 S=1/15 ※B.PL下は無収縮モルタル充填とする。												
		<table border="1"> <tr> <td>工事名称</td><td colspan="2">道の駅「瑞穂の里・さらびき」再整備工事</td></tr> <tr> <td>図面名称</td><td>(新築棟) 接合金物図(1)</td><td>S=1/15 (A3用 S=1/30)</td></tr> <tr> <td></td><td>キタイ設計(株)</td><td>一級建築士 第319755号 小川 謙二</td></tr> <tr> <td></td><td></td><td>S-18</td></tr> </table>	工事名称	道の駅「瑞穂の里・さらびき」再整備工事		図面名称	(新築棟) 接合金物図(1)	S=1/15 (A3用 S=1/30)		キタイ設計(株)	一級建築士 第319755号 小川 謙二			S-18
工事名称	道の駅「瑞穂の里・さらびき」再整備工事													
図面名称	(新築棟) 接合金物図(1)	S=1/15 (A3用 S=1/30)												
	キタイ設計(株)	一級建築士 第319755号 小川 謙二												
		S-18												

WC4 柱脚接合詳細図

$$S = 1/15$$


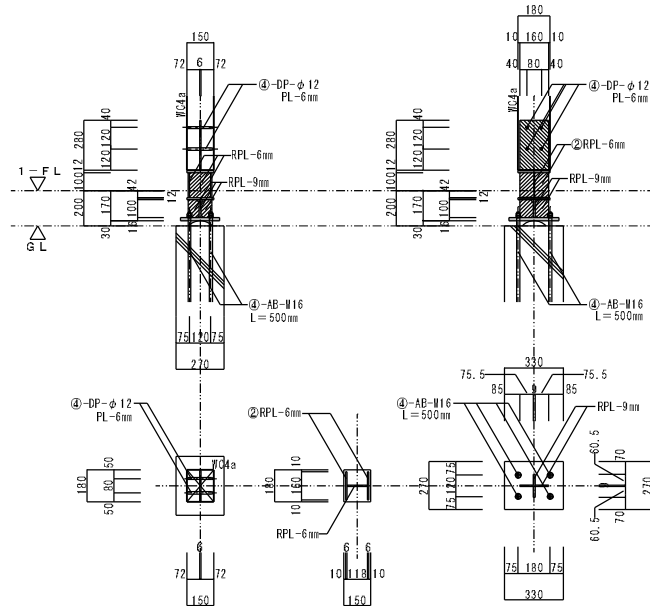
WC3+土台12WD12+柱頭 接合詳細図

$$S = 1/15$$


T型金物 接合詳細一覽

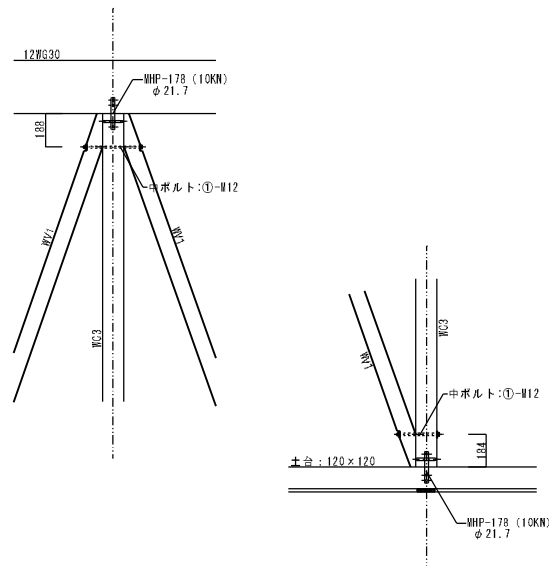
[illegible]

WC4a 柱脚接合詳細図

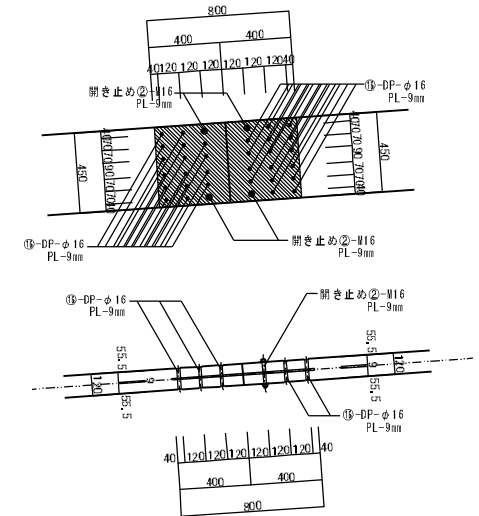
$$S = 1/15$$


※B、PL下は無収縮モルタル充填とする。

WV 1 : 取付詳細図

$$S = 1/15$$


12WG45ジョイント部分接合詳細図

$$S = 1/15$$


WC2a+SV1 柱頭部接合詳細図 S=1/15	WC3+12WG45+12WG30 柱頭部接合詳細図 S=1/15	WC3+12WG24+12WG18 柱頭部接合詳細図 S=1/15
WC2a+SV1 柱脚部接合詳細図 S=1/15	WC3+12WG36+12WG30 柱頭部接合詳細図 S=1/15	眼鏡金物詳細図 S=1/2
		工事名称 道の駅「瑞穂の里・さらびき」再整備工事 図面名称 (新築棟) 接合金物図 (3) 設計者 キタイ設計 (株) 一級建築士 第319755号 小川 謙二

テックワン金物TH-33 接合詳細図（梁-柱） S=1/15 対応梁成：330～420mm テックワン金物TH-33の耐力 梁-柱 <table border="1"> <tr><th>基準耐力(KN)</th><th>短期</th><th>長期</th></tr> <tr><td>せん断</td><td>41.5</td><td>20.7</td></tr> <tr><td>逆せん断</td><td>41.7</td><td>20.8</td></tr> <tr><td>引張</td><td>40.3</td><td>20.1</td></tr> <tr><td>接合部倍率</td><td>7.6</td><td></td></tr> </table> 材質：JIS 3131 防錆防食：JIS D 0201	基準耐力(KN)	短期	長期	せん断	41.5	20.7	逆せん断	41.7	20.8	引張	40.3	20.1	接合部倍率	7.6		テックワン金物TH-24 接合詳細図（梁-柱） S=1/15 対応梁成：240～300mm テックワン金物TH-24の耐力 <table border="1"> <tr><th>基準耐力(KN)</th><th>短期</th><th>長期</th></tr> <tr><td>せん断</td><td>34.9</td><td>17.4</td></tr> <tr><td>逆せん断</td><td>23.8</td><td>11.9</td></tr> <tr><td>引張</td><td>34.8</td><td>17.4</td></tr> <tr><td>接合部倍率</td><td>6.5</td><td></td></tr> </table> 材質：JIS 3131 防錆防食：JIS D 0201	基準耐力(KN)	短期	長期	せん断	34.9	17.4	逆せん断	23.8	11.9	引張	34.8	17.4	接合部倍率	6.5		テックワン金物TH-18 接合詳細図（梁-柱） S=1/15 対応梁成：180～210mm テックワン金物TH-18の耐力 <table border="1"> <tr><th>基準耐力(KN)</th><th>短期</th><th>長期</th></tr> <tr><td>せん断</td><td>24.3</td><td>12.1</td></tr> <tr><td>逆せん断</td><td>20.9</td><td>10.4</td></tr> <tr><td>引張</td><td>27.1</td><td>13.5</td></tr> <tr><td>接合部倍率</td><td>5.1</td><td></td></tr> </table> 材質：JIS 3131 防錆防食：JIS D 0201	基準耐力(KN)	短期	長期	せん断	24.3	12.1	逆せん断	20.9	10.4	引張	27.1	13.5	接合部倍率	5.1	
基準耐力(KN)	短期	長期																																													
せん断	41.5	20.7																																													
逆せん断	41.7	20.8																																													
引張	40.3	20.1																																													
接合部倍率	7.6																																														
基準耐力(KN)	短期	長期																																													
せん断	34.9	17.4																																													
逆せん断	23.8	11.9																																													
引張	34.8	17.4																																													
接合部倍率	6.5																																														
基準耐力(KN)	短期	長期																																													
せん断	24.3	12.1																																													
逆せん断	20.9	10.4																																													
引張	27.1	13.5																																													
接合部倍率	5.1																																														
テックワン金物TH-10 接合詳細図（梁-梁） S=1/15 対応梁成：105～150mm テックワン金物TH-10の耐力 <table border="1"> <tr><th>基準耐力(KN)</th><th>短期</th><th>長期</th></tr> <tr><td>せん断</td><td>8.0</td><td>4.0</td></tr> <tr><td>逆せん断</td><td>9.2</td><td>4.6</td></tr> <tr><td>引張</td><td>13.6</td><td>6.8</td></tr> <tr><td>接合部倍率</td><td>2.5</td><td></td></tr> </table> 材質：JIS 3131 防錆防食：JIS D 0201	基準耐力(KN)	短期	長期	せん断	8.0	4.0	逆せん断	9.2	4.6	引張	13.6	6.8	接合部倍率	2.5		テックワン金物TH-33 接合詳細図（梁-梁） S=1/15 対応梁成：330～420mm テックワン金物TH-33の耐力 梁-梁 <table border="1"> <tr><th>基準耐力(KN)</th><th>短期</th><th>長期</th></tr> <tr><td>せん断</td><td>39.4</td><td>19.7</td></tr> <tr><td>逆せん断</td><td>32.4</td><td>16.2</td></tr> <tr><td>引張</td><td>57.6</td><td>28.8</td></tr> <tr><td>接合部倍率</td><td>10.8</td><td></td></tr> </table> 材質：JIS 3131 防錆防食：JIS D 0201	基準耐力(KN)	短期	長期	せん断	39.4	19.7	逆せん断	32.4	16.2	引張	57.6	28.8	接合部倍率	10.8		テックワン金物TH-24 接合詳細図（梁-梁） S=1/15 対応梁成：240～300mm テックワン金物TH-24の耐力 <table border="1"> <tr><th>基準耐力(KN)</th><th>短期</th><th>長期</th></tr> <tr><td>せん断</td><td>22.7</td><td>11.3</td></tr> <tr><td>逆せん断</td><td>22.1</td><td>11.0</td></tr> <tr><td>引張</td><td>40.7</td><td>20.3</td></tr> <tr><td>接合部倍率</td><td>7.6</td><td></td></tr> </table> 材質：JIS 3131 防錆防食：JIS D 0201	基準耐力(KN)	短期	長期	せん断	22.7	11.3	逆せん断	22.1	11.0	引張	40.7	20.3	接合部倍率	7.6	
基準耐力(KN)	短期	長期																																													
せん断	8.0	4.0																																													
逆せん断	9.2	4.6																																													
引張	13.6	6.8																																													
接合部倍率	2.5																																														
基準耐力(KN)	短期	長期																																													
せん断	39.4	19.7																																													
逆せん断	32.4	16.2																																													
引張	57.6	28.8																																													
接合部倍率	10.8																																														
基準耐力(KN)	短期	長期																																													
せん断	22.7	11.3																																													
逆せん断	22.1	11.0																																													
引張	40.7	20.3																																													
接合部倍率	7.6																																														
		工事名称 道の駅「瑞穂の里・さらびき」再整備工事 図面名称 (新築棟) 接合金物図（４） 設計者 キタイ設計（株） 施工者 一級建築士 第319755号 小川藤二 ページ S-21																																													

テックワン金物 T H-18 接合詳細図 (梁-梁) S=1/15 対応梁成 : 180~210mm テックワン金物 T H-18の耐力 <table border="1"> <tr><th>基準耐力(KN)</th><th>短期</th><th>長期</th></tr> <tr><td>せん断</td><td>15.3</td><td>7.6</td></tr> <tr><td>逆せん断</td><td>16.4</td><td>8.2</td></tr> <tr><td>引張</td><td>30.6</td><td>15.3</td></tr> <tr><td>接合部倍率</td><td>5.7</td><td></td></tr> </table> 材質 : JIS 3131 防錆防食 : JIS D 0201	基準耐力(KN)	短期	長期	せん断	15.3	7.6	逆せん断	16.4	8.2	引張	30.6	15.3	接合部倍率	5.7		テックワン金物 T H-10 接合詳細図 (梁-梁) S=1/15 対応梁成 : 105~150mm テックワン金物 T H-10の耐力 <table border="1"> <tr><th>基準耐力(KN)</th><th>短期</th><th>長期</th></tr> <tr><td>せん断</td><td>7.6</td><td>3.8</td></tr> <tr><td>逆せん断</td><td>6.9</td><td>3.4</td></tr> <tr><td>引張</td><td>10.3</td><td>5.1</td></tr> <tr><td>接合部倍率</td><td>1.9</td><td></td></tr> </table> 材質 : JIS 3131 防錆防食 : JIS D 0201	基準耐力(KN)	短期	長期	せん断	7.6	3.8	逆せん断	6.9	3.4	引張	10.3	5.1	接合部倍率	1.9		テックワン金物 T H-33+T H-33 接合詳細図 (2段使い) S=1/15 対応梁成 : 660~720mm テックワン金物 T H-33+T H33の耐力 2段使い <table border="1"> <tr><th>基準耐力(KN)</th><th>短期</th><th>長期</th></tr> <tr><td>せん断</td><td>75.0</td><td>37.5</td></tr> </table> 材質 : JIS 3131 防錆防食 : JIS D 0201	基準耐力(KN)	短期	長期	せん断	75.0	37.5
基準耐力(KN)	短期	長期																																				
せん断	15.3	7.6																																				
逆せん断	16.4	8.2																																				
引張	30.6	15.3																																				
接合部倍率	5.7																																					
基準耐力(KN)	短期	長期																																				
せん断	7.6	3.8																																				
逆せん断	6.9	3.4																																				
引張	10.3	5.1																																				
接合部倍率	1.9																																					
基準耐力(KN)	短期	長期																																				
せん断	75.0	37.5																																				
テックワン金物 T H-33+T H-24 接合詳細図 (2段使い) S=1/15 対応梁成 : 570~630mm テックワン金物 T H-33+T H24の耐力 2段使い <table border="1"> <tr><th>基準耐力(KN)</th><th>短期</th><th>長期</th></tr> <tr><td>せん断</td><td>65.7</td><td>32.8</td></tr> </table> 材質 : JIS 3131 防錆防食 : JIS D 0201	基準耐力(KN)	短期	長期	せん断	65.7	32.8	テックワン金物 T H-33+T H-18接合詳細図 (2段使い) S=1/15 対応梁成 : 510~540mm テックワン金物 T H-33+T H18の耐力 2段使い <table border="1"> <tr><th>基準耐力(KN)</th><th>短期</th><th>長期</th></tr> <tr><td>せん断</td><td>59.8</td><td>29.9</td></tr> </table> 材質 : JIS 3131 防錆防食 : JIS D 0201	基準耐力(KN)	短期	長期	せん断	59.8	29.9	テックワン金物 T H-33+T H-10 接合詳細図 (2段使い) S=1/15 対応梁成 : 450~480mm テックワン金物 T H-33+T H10の耐力 2段使い <table border="1"> <tr><th>基準耐力(KN)</th><th>短期</th><th>長期</th></tr> <tr><td>せん断</td><td>46.0</td><td>23.0</td></tr> </table> 材質 : JIS 3131 防錆防食 : JIS D 0201	基準耐力(KN)	短期	長期	せん断	46.0	23.0																		
基準耐力(KN)	短期	長期																																				
せん断	65.7	32.8																																				
基準耐力(KN)	短期	長期																																				
せん断	59.8	29.9																																				
基準耐力(KN)	短期	長期																																				
せん断	46.0	23.0																																				
		工事名称 道の駅「瑞穂の里・さらびき」再整備工事 図面名称 (新築棟) 接合金物図 (5) 縮尺 S=1/15 (A3用紙 541×381) 設計者 キタイ設計 (株) 一級建築士 第319755号 小川 藤二 図面番号 S-22																																				

[illegible]

③) 枕元、設計耐力、本数表

枕元(総距離)/mm	長期R	短期R	終局R	本数	備 考
：	：	：	：	：	：
：	：	：	：	：	：
：	：	：	：	：	：
：	：	：	：	：	：
：	：	：	：	：	：

④) 枕の構造は設計図による。

※ カゴ箱
● スタッド溶接 ● 枕外周溶接
場所別耐震コンクリート部・準場所別耐震コンクリート部

①) 注法

● アースドリル工法 ● 拡張型アンカー工法
● リバース工法 ● オールゲージングシブ工法 (● ペント工法 ●)
● 掘土工法 ●

②) 枕元、設計耐力、本数表(総距離)を工程号を示す:

枕元(総距離)/mm	要 求 値	長期R	短期R	終局R	本数	備 考
：	：	：	：	：	：	：
：	：	：	：	：	：	：
：	：	：	：	：	：	：
：	：	：	：	：	：	：
：	：	：	：	：	：	：

③) 枕元深さ ● L- ■ ● 枕リストによる ● 枕底面による
④) 枕壁断面 (2 方向)

※ 行う () ● 全額 ● Ⅱ) ● 行わない

⑤) 使用材料 コンクリートの仕様は設計図による。特記のない場合はJAS水中コンクリートによる。

コンクリート	Fc	(● 普通ポルトランドセメント ● 高炉セメントB種)
鉄筋	D 以下 S395S	● D 以上 S394S
	● D 以下 S388S	

鋼管(リブ付)

● SK470	● SK480
---------	---------

⑥) 試験様式 ● 試験箇所 ● 行う (本) ● 行わない

⑦) 測定箇所 ● 行う (壁脚、床間設計耐力の0.6倍を測定する) ※ 行わない

⑧) 塗布 ● 行う ● 行わない

[illegible]

8.6 コンクリート工事

8-1 レディミキストコンクリート(旧JIS規格-2079)

①セメント

● 普通ポルトランドセメント10 ● 高炉セメント

● 高炉セメントB種10 ● 高炉セメントA種10 ● 高炉セメントBB種10 ● 高炉セメントAA種10

②粗骨材

● 粗砂 ● 中砂 ● 細砂 ● 軽骨材 ● 再生骨材

③最大径(mm)

● 20 ● 25 ● 40

④設計基準強度 (N/mm²)

● 普通コンクリート

● Fc10 ● Fc21 ● Fc24 ● Fc27 ● Fc ● Fc30 ● Fc ● Fc40 ● Fc

● 軽量コンクリート(※1種) ● 2種 気乾単位容積質量 ※ 18.5 ● ()

● Lfc10 ● Lfc21 ● Lfc24 ● Lfc27 ● Lfc30 ● Lfc

4)スラングコンクリート	● Fc 1	(ただし注、留意事項と同時に記載した場合に厳格な取扱いとする。)																						
5)スラングコンクリート	● Fc 2																							
6)防水層を有するコンクリート	● Fc	● Lfc	● 気密断熱層等留意	● 18.5.0																				
7)防水層を有するコンクリート	● Fc	● Lfc	● 気密断熱層等留意	● 18.5.0																				
1-2 流動剤	● 近況確認	● 高性能減水剤等	● 低水化熱剤	● 断熱剤(●より上)																				
(注)1.使用例と留意事項を照準するためにグラントの特性にに応じたい使用する。JIS A 8022 適用																								
1-3	<table border="1"> <thead> <tr> <th>部 所</th><th>単位</th><th>要求値</th><th>備考</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>スランプ</td><td>cm</td><td>15</td><td></td></tr> <tr> <td>水セメント比</td><td>%</td><td>80以下</td><td></td></tr> <tr> <td>単位水重量</td><td>kg/m³</td><td>18以下</td><td></td></tr> <tr> <td>単位セメント量</td><td>kg/m³</td><td>270以上</td><td></td></tr> </tbody> </table>				部 所	単位	要求値	備考	スランプ	cm	15		水セメント比	%	80以下		単位水重量	kg/m ³	18以下		単位セメント量	kg/m ³	270以上	
部 所	単位	要求値	備考																					
スランプ	cm	15																						
水セメント比	%	80以下																						
単位水重量	kg/m ³	18以下																						
単位セメント量	kg/m ³	270以上																						
(注)1.スランプは特に必要とされる施工者決定の監理者に報告する。																								
1-4 試験 (断熱コンクリートの日産品質検査は公認機関にて行う。)																								
1)材料	● 断熱性集料	● アルカリシリカ反応性	● 行う	● 行わない																				
2)フレッシュコンクリート	● (スランプ)	● 空気係	● 行う	● 行わない																				
3)断熱体のセグメントの圧縮強度と圧縮弾性係数			● 行う	● 行わない																				
4)コンクリート充填剤の圧縮強度			● 行う	● 行わない																				
5)スラングコンクリートのひび割れ発生温度とひび割れ幅			● 行う	● 行わない																				
6)断熱体質量測定			● 行う	● 行わない																				
1-5 断熱 (保温断熱は工事業者に委託)																								
断熱用断熱材の性能は、以下に示す断熱性能等級4以上																								
1)断熱(18)	● 断熱(14)	● 断熱(18)	● 断熱(18)(18)																					
断熱管理標準	2nd Min. 0.042	0.036	0.036	0.036																				
断熱(18)の断熱性能は下記の両方を満足するものとする。																								
1)断熱(18)	● 断熱(18)	● 断熱(18)	● 断熱(18)																					
2)断熱(18)	● 断熱(18)	● 断熱(18)	● 断熱(18)																					
1-6 セグメント及び支保具の位置調整(番物とトランシエーションの場合)																								
<table border="1"> <thead> <tr> <th></th><th>要求値</th><th>単位</th><th>スランプ</th><th></th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>コンクリートの厚さ</td><td>15以上</td><td>3</td><td>15</td><td></td></tr> <tr> <td>コンクリートの厚さ</td><td>5以下</td><td>5</td><td>17</td><td></td></tr> <tr> <td>コンクリートの厚さ</td><td>0以下</td><td>8</td><td>20</td><td>28日</td></tr> </tbody> </table>						要求値	単位	スランプ		コンクリートの厚さ	15以上	3	15		コンクリートの厚さ	5以下	5	17		コンクリートの厚さ	0以下	8	20	28日
	要求値	単位	スランプ																					
コンクリートの厚さ	15以上	3	15																					
コンクリートの厚さ	5以下	5	17																					
コンクリートの厚さ	0以下	8	20	28日																				
<table border="1"> <thead> <tr> <th>圧縮強度による場合</th><th>5N/mm²</th><th>注1.15N/mm²以上10N/mm²</th><th>注)設計基準強度</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>圧縮強度</td><td>5N/mm²</td><td>15N/mm²</td><td>● 等級</td></tr> </tbody> </table>					圧縮強度による場合	5N/mm ²	注1.15N/mm ² 以上10N/mm ²	注)設計基準強度	圧縮強度	5N/mm ²	15N/mm ²	● 等級												
圧縮強度による場合	5N/mm ²	注1.15N/mm ² 以上10N/mm ²	注)設計基準強度																					
圧縮強度	5N/mm ²	15N/mm ²	● 等級																					
(注)1. 施工中の環境及び外気にて行う。凍結防止剤により劣化が認められる場合は、試験結果を参照。																								
1-7 住宅性能表示	● 断熱性	● 断熱性	● 断熱性	● 断熱性																				
断熱性能等級又は指定する断熱性能等級。断熱コンクリート断熱性能等級(1)2からより高いが実効的な、かつ引当正誤は、設計時に指示する。																								

7-1 材質及び使用箇所									
規 格 名 称	鋼 材 名	注	選 用 可 な材料	大 梁	フ レ ッ	下 部	上 部	中 間	支 座
一般構造圧延鋼材	◎ S2440	●							○
溶接構造圧延鋼材	● S40A0 ● S40B A								
	● S40A02								
建築構造圧延鋼材	◎ S40A00 ● S40B00								
	◎ S40A0C ◎ S40B0C								
一般構造用形鋼	◎ STK400 ● STK400								○
半橋式形鋼形鋼管	● BCQ205 ● BCQ205								
	● BCQ205 ● BCQ205								
熱間鍛造形鋼管	● SHC400B ● SHC400C								
	SHC400B ● SHC400C								
一般構造用角形鋼	◎ ETK400 ● ETK400								
一般構造用軽量断面	◎ SSC400 ●								○
建築構造圧延鉄骨	◎ SNR400B								○
高力ボルト									
高 力 ボ ル ト の 種 別					使 用 箇 所				
ナール型高力ボルト	◎ ST0T				全線				
川島型高力ボルト	◎ T0T				ナール型が使用できない部分				
溶融亜鉛メッキ高力ボルト	◎ F0T				毎材が亜鉛メッキされている部分				
標準高力ボルト	◎ IAT				国内仕様				
7-2 普通ボルト、アンカーボルト									
1)材質	◎ S2440 ● S2440 (H)	◎以上							
	◎ A5040 ● A5040	◎以上							
2)大型型鋼材(メーカー仕様による)	◎使用する	◎使用する							
7-3 開口きスタッド									
径		長 さ (mm)			使 用 箇 所				
16 φ	● 80 ● 100 ● 120 ● 150 ●								
19 φ	● 80 ● 100 ● 120 ● 150 ●								
22 φ	● 100 ● 120 ● 150 ●								
7-5 溶接材料									
1)アーク溶接に使用する溶接棒、ワイヤ及びフラックスは母材の種類、寸法、及び溶接条件に相応したものを選定する。									
2)ガスシールドアーク溶接に使用するシールドガスは母材に相応したものをとする。									
7-6 スラカッパ形状	◎ スラカッパ工法	◎ スラカッパ工法							
7-7 継手	スラカッパ工法は監理者の承認を得て最終決定とする								
継 手									
柱					梁				
フランジ	● 高力ボルト	● 現場溶接	◎ 高力ボルト	◎ 現場溶接					
ウェブ	● 高力ボルト	● 現場溶接	◎ 高力ボルト	◎ 現場溶接					

7-4	使用する溶接ワイヤ、入熱量及びガス温度等の仕様については該試験体は全備備の仕様で、専用の溶接工程仕様書等により管理を行うこと。	○ 行う		● 行わない	
		● 行う		○ 行わない	
7-5	溶接工程仕様書等が有かつその指定を 本表で定めた溶接工程仕様書が有かつその指定を 代装、代替等の仕様変更等は該試験体追加試験を免れる。	○ 行う		● 行わない	
		● 行う		○ 行わない	
7-6	デシグプレート 単位 (mm)	○ 行う		● 行わない	
		● 行う		○ 行わない	
7-10	試験工程 ① ②	○ 行う		● 行わない	
		● 行う		○ 行わない	
7-11	試験工程 ① ②	○ 行う		● 行わない	
		● 行う		○ 行わない	
7-12	試験工程 ① ②	○ 行う		● 行わない	
		● 行う		○ 行わない	
7-13	試験工程 ① ②	○ 行う		● 行わない	
		● 行う		○ 行わない	
7-14	試験工程 ① ②	○ 行う		● 行わない	
		● 行う		○ 行わない	
7-15	試験工程 ① ②	○ 行う		● 行わない	
		● 行う		○ 行わない	
7-16	試験工程 ① ②	○ 行う		● 行わない	
		● 行う		○ 行わない	
7-17	試験工程 ① ②	○ 行う		● 行わない	
		● 行う		○ 行わない	
7-18	試験工程 ① ②	○ 行う		● 行わない	
		● 行う		○ 行わない	
7-19	試験工程 ① ②	○ 行う		● 行わない	
		● 行う		○ 行わない	
7-20	試験工程 ① ②	○ 行う		● 行わない	
		● 行う		○ 行わない	
7-21	試験工程 ① ②	○ 行う		● 行わない	
		● 行う		○ 行わない	
7-22	試験工程 ① ②	○ 行う		● 行わない	
		● 行う		○ 行わない	
7-23	試験工程 ① ②	○ 行う		● 行わない	
		● 行う		○ 行わない	
7-24	試験工程 ① ②	○ 行う		● 行わない	
		● 行う		○ 行わない	
7-25	試験工程 ① ②	○ 行う		● 行わない	
		● 行う		○ 行わない	
7-26	試験工程 ① ②	○ 行う		● 行わない	
		● 行う		○ 行わない	
7-27	試験工程 ① ②	○ 行う		● 行わない	
		● 行う		○ 行わない	
7-28	試験工程 ① ②	○ 行う		● 行わない	
		● 行う		○ 行わない	
7-29	試験工程 ① ②	○ 行う		● 行わない	

鉄筋コンクリート構造配筋標準図（１） ２０２４年度版

1-1
基本事項

5-1 一般事項

1. 使用材料、工法等は構造特記仕様による。
2. 設計図面に記載なき場合は本標準図に従うものとする。
また本標準図に記載なき場合は構造特記仕様書1-2-4に規定した共通仕様書及び日本建築学会「KCS5(2018)」及び「鉄筋コンクリート構造設計図集・附解説(2021)」による。
3. 本標準図は鋼材鉄筋を対象とし、dは呼び名に用いた鉄筋とする。
4. 本標準図に示す単位は特記なき限りすべてmmとする。

1-2
その他

5-2 共通事項

鉄筋の表示記号及び最小径は下表による。

記号	●	○	◇	△	▽	◇	△	▽	◇	△	▽
呼び径 d	D10	D13	D16	D19	D22	D25	D29	D32	D35	D38	D41
最小径 D	11	14	18	22	25	29	33	37	40	43	47

○ フックのない場合

○ フックのある場合

○ 本数に差がある場合

○ 機械式継手表示

○ ガス圧接、溶接継手表示

2-1
鉄筋の表示記号

鉄筋の表示記号及び最小径は下表による。

記号	●	○	◇	△	▽	◇	△	▽	◇	△	▽
呼び径 d	D10	D13	D16	D19	D22	D25	D29	D32	D35	D38	D41
最小径 D	11	14	18	22	25	29	33	37	40	43	47

○ フックのない場合

○ フックのある場合

○ 本数に差がある場合

○ 機械式継手表示

○ ガス圧接、溶接継手表示

2-2
鉄筋の折り曲げ

柱・梁・基礎の主筋、及び、その他の鉄筋の折曲げ形状・寸法

折曲げ角度	図	鉄筋の折曲げ形状による呼称	鉄筋の最小径	鉄筋の折曲げ寸法
180°		柱・梁主筋、基礎主筋等	SD295 D16以下 SD345 D10～D41	3d以上 4d以上
135°		あばら筋、スライラ筋、スラブ筋等	SD390 D41以下 SD490 D25以下 D29～D41 6d以上	5d以上 5d以上 6d以上
90°		壁筋等	SD490	6d以上

(SD490は90°のみ)

2-3
鉄筋の定着及び重ね継手の長さ

「JASS5(2018)」に準拠

鉄筋の種類	コンクリートの強度 (N/mm ²)	定着の長さ			
		重ね継手の上向き	重ね継手の下向き	一般の小径・スラブ	一般の大径・スラブ
SD295 SD345 (注)はSD345を示す	18	45d(50d)	40d	30d	15d
	21	40d(45d)	35d	25d	10d
	24～27	35d(40d)	30d(35d)	20d(25d)	5d
	30～36	35d	30d	25d	5d
	38～45	30d(35d)	25d(30d)	20d(25d)	5d
	48～60	20d	15d	10d	5d
SD490 (SD490)は適用外	21	50d(～)	40d(～)	30d(～)	15d
	24～27	45d(55d)	40d(45d)	30d(35d)	10d
	30～36	40d(50d)	35d(45d)	25d(35d)	5d
	38～45	40d(45d)	35d(40d)	25d(30d)	5d
	48～60	35d(40d)	30d(35d)	25d(30d)	5d
	一般定着の直線またはフック付きのL ₁ 、L ₂ の図				

直線定着

90°フック付き定着

135°フック付き定着

180°フック付き定着

1. 重ね継手の長さは鉄筋の折曲げ起直間の距離、又、フック付きのL₁は柱口から鉄筋の折曲げ起直までとし、基礎のフックは定着長さとする。
2. 鉄筋コンクリートを使用する場合は、2-3の数値に5dを加算する。

3-1
主筋の継手

ガス圧接、溶接、機械式継手

1. ガス圧接、溶接継手
2. 機械式継手

3. 重ね継手（壁、スラブ筋を除く。）

3-2
主筋の定着

3-3
隅部筋

3-4
補助筋

3-5
柱のコンファインド補強

4-1
主筋の継手

4-2
主筋の定着及び余長

4-3
あばら筋

4-4
隅部筋

5-4
梁

(販売元) 一般社団法人日本建築構造設計事務所協会連合会

http://fasa-net.jp

(発行元) 一般社団法人関西建築構造設計事務所協会

TEL 06-6763-8205

FAX 06-6763-8206

http://www.kss-net.com/

2024年2月1日作成

(不許複製)

工事名称

道の駅「瑞穂の里・さらびき」整備工事

図面名称

(回廊棟)鉄筋コンクリート構造配筋標準図（１）

設計者

キタイ設計（株）

一級建築士 第31975号 小川 昌二

シート

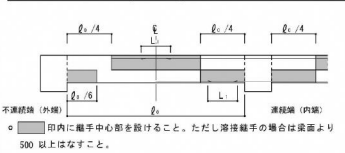
S-24

鉄筋コンクリート構造配筋標準図(2) 2024年度版

4-4 補助筋

断面	D < 600 不要
断面	600 ≤ D < 900 2-D10 (1段)
断面	900 ≤ D < 1200 4-D10 (2段)
断面	1200 ≤ D D10 ⑩300以内
断面	D10 ⑩1000以内で割り付ける。

4-5 小梁及び片持梁



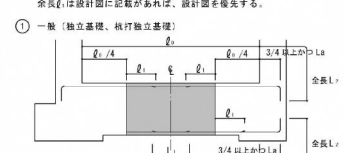
定着



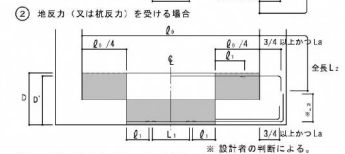
4-6 基礎梁及び基礎小梁



基礎梁の端手及び定着



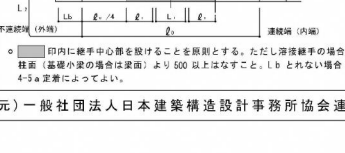
基礎小梁の端手及び定着



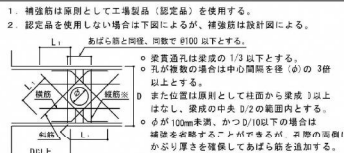
基礎梁の端手及び定着



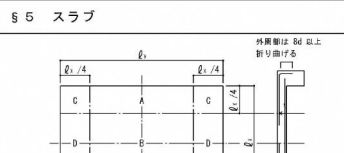
基礎小梁の端手及び定着



4-7 梁の貫通補強



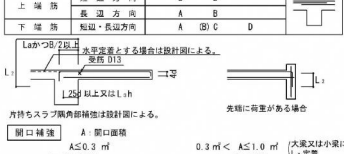
5-1 鉄筋の折り曲げ及び定着



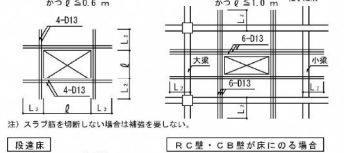
5-2 継手



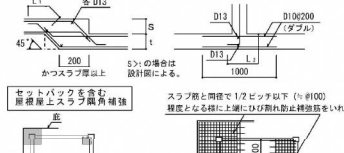
5-3 片持ちスラブ



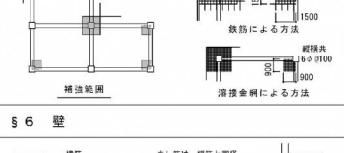
5-4 補強筋



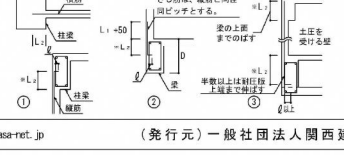
5-5 スラブ



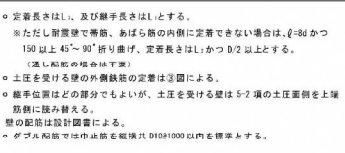
5-6 壁



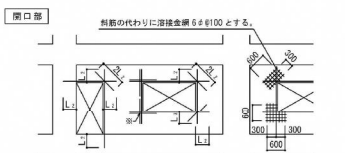
6-1 定着及び継手



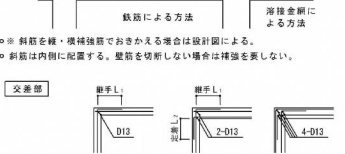
6-2 壁・補強筋



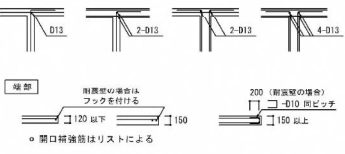
6-3 補強筋



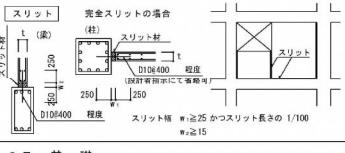
7-1 基礎



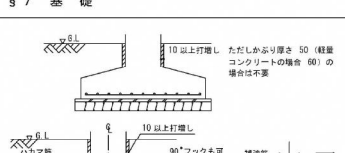
7-2 独立基礎



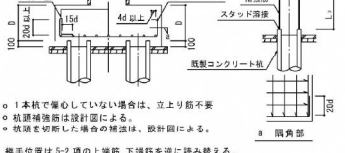
7-3 ベタ基礎・端手及び定着



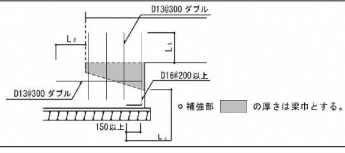
7-4 基礎と基礎梁



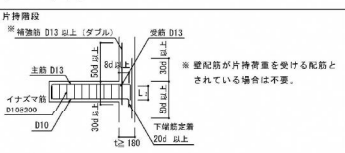
7-5 その他



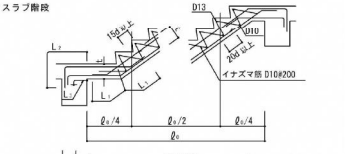
8-1 階



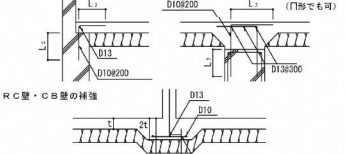
8-2 土間コンクリート



8-3 打増し補強



8-4 増築予定



鉄骨工作標準図 2024年度版

1-1 基本事項

5-1 一般事項

1-2 その他

2-1 端号

5-2 共通事項

3-1 高力ボルト

5-3 ボルト接合

3-2 高力ボルトのピッチ

5-4 溶接接合

3-3 形鋼のゲージ

5-5 継手

4-1 隅肉溶接

5-6 柱梁接合部及び継手

4-2 完全溶込み溶接(完全溶接)

5-7 柱脚

4-3 部分溶け込み溶接

5-8 壁面プレス

4-4 フレー溶接

5-9 その他

4-5 その他

5-10 柱梁接合部及び継手

5-1 継手リスト

5-11 柱梁接合部及び継手

5-2 小梁仕口

5-12 柱梁接合部及び継手

5-3 継手

5-13 柱梁接合部及び継手

5-4 小梁仕口

5-14 柱梁接合部及び継手

5-5 継手

5-15 柱梁接合部及び継手

5-6 小梁仕口

5-16 柱梁接合部及び継手

5-7 継手

5-17 柱梁接合部及び継手

5-8 小梁仕口

5-18 柱梁接合部及び継手

5-9 継手

5-19 柱梁接合部及び継手

5-10 小梁仕口

5-20 柱梁接合部及び継手

5-11 継手

5-21 柱梁接合部及び継手

5-12 小梁仕口

5-22 柱梁接合部及び継手

5-13 継手

5-23 柱梁接合部及び継手

5-14 小梁仕口

5-24 柱梁接合部及び継手

5-15 継手

5-25 柱梁接合部及び継手

5-16 小梁仕口

5-26 柱梁接合部及び継手

5-17 継手

5-27 柱梁接合部及び継手

5-18 小梁仕口

5-28 柱梁接合部及び継手

5-19 継手

5-29 柱梁接合部及び継手

5-20 小梁仕口

5-30 柱梁接合部及び継手

5-21 継手

5-31 柱梁接合部及び継手

5-22 小梁仕口

5-32 柱梁接合部及び継手

5-23 継手

5-33 柱梁接合部及び継手

5-24 小梁仕口

5-34 柱梁接合部及び継手

5-25 継手

5-35 柱梁接合部及び継手

5-26 小梁仕口

5-36 柱梁接合部及び継手

5-27 継手

5-37 柱梁接合部及び継手

5-28 小梁仕口

5-38 柱梁接合部及び継手

5-29 継手

5-39 柱梁接合部及び継手

5-30 小梁仕口

5-40 柱梁接合部及び継手

5-31 継手

5-41 柱梁接合部及び継手

5-32 小梁仕口

5-42 柱梁接合部及び継手

5-33 継手

5-43 柱梁接合部及び継手

5-34 小梁仕口

5-44 柱梁接合部及び継手

5-35 継手

5-45 柱梁接合部及び継手

5-36 小梁仕口

5-46 柱梁接合部及び継手

5-37 継手

5-47 柱梁接合部及び継手

5-38 小梁仕口

5-48 柱梁接合部及び継手

5-39 継手

5-49 柱梁接合部及び継手

5-40 小梁仕口

5-50 柱梁接合部及び継手

5-41 継手

5-51 柱梁接合部及び継手

5-42 小梁仕口

5-52 柱梁接合部及び継手

5-43 継手

5-53 柱梁接合部及び継手

5-44 小梁仕口

5-54 柱梁接合部及び継手

5-45 継手

5-55 柱梁接合部及び継手

5-46 小梁仕口

5-56 柱梁接合部及び継手

5-47 継手

5-57 柱梁接合部及び継手

5-48 小梁仕口

5-58 柱梁接合部及び継手

5-49 継手

5-59 柱梁接合部及び継手

5-50 小梁仕口

5-60 柱梁接合部及び継手

5-51 継手

5-61 柱梁接合部及び継手

5-52 小梁仕口

5-62 柱梁接合部及び継手

5-53 継手

5-63 柱梁接合部及び継手

5-54 小梁仕口

5-64 柱梁接合部及び継手

5-55 継手

5-65 柱梁接合部及び継手

5-56 小梁仕口

5-66 柱梁接合部及び継手

5-57 継手

5-67 柱梁接合部及び継手

5-58 小梁仕口

5-68 柱梁接合部及び継手

5-59 継手

5-69 柱梁接合部及び継手

5-60 小梁仕口

5-70 柱梁接合部及び継手

5-61 継手

5-71 柱梁接合部及び継手

5-62 小梁仕口

5-72 柱梁接合部及び継手

5-63 継手

5-73 柱梁接合部及び継手

5-64 小梁仕口

5-74 柱梁接合部及び継手

5-65 継手

5-75 柱梁接合部及び継手

5-66 小梁仕口

5-76 柱梁接合部及び継手

5-67 継手

5-77 柱梁接合部及び継手

5-68 小梁仕口

5-78 柱梁接合部及び継手

5-69 継手

5-79 柱梁接合部及び継手

5-70 小梁仕口

5-80 柱梁接合部及び継手

5-71 継手

5-81 柱梁接合部及び継手

5-72 小梁仕口

5-82 柱梁接合部及び継手

5-73 継手

5-83 柱梁接合部及び継手

5-74 小梁仕口

5-84 柱梁接合部及び継手

5-75 継手

5-85 柱梁接合部及び継手

5-76 小梁仕口

5-86 柱梁接合部及び継手

5-77 継手

5-87 柱梁接合部及び継手

5-78 小梁仕口

5-88 柱梁接合部及び継手

5-79 継手

5-89 柱梁接合部及び継手

5-80 小梁仕口

5-90 柱梁接合部及び継手

5-81 継手

5-91 柱梁接合部及び継手

5-82 小梁仕口

5-92 柱梁接合部及び継手

5-83 継手

5-93 柱梁接合部及び継手

5-84 小梁仕口

5-94 柱梁接合部及び継手

5-85 継手

5-95 柱梁接合部及び継手

5-86 小梁仕口

5-96 柱梁接合部及び継手

5-87 継手

5-97 柱梁接合部及び継手

5-88 小梁仕口

5-98 柱梁接合部及び継手

5-89 継手

5-99 柱梁接合部及び継手

5-90 小梁仕口

5-100 柱梁接合部及び継手

5-91 継手

5-101 柱梁接合部及び継手

5-92 小梁仕口

5-102 柱梁接合部及び継手

5-93 継手

5-103 柱梁接合部及び継手

5-94 小梁仕口

5-104 柱梁接合部及び継手

5-95 継手

5-105 柱梁接合部及び継手

5-96 小梁仕口

5-106 柱梁接合部及び継手

5-97 継手

5-107 柱梁接合部及び継手

5-98 小梁仕口

5-108 柱梁接合部及び継手

5-99 継手

5-109 柱梁接合部及び継手

5-100 小梁仕口

5-110 柱梁接合部及び継手

5-101 継手

5-111 柱梁接合部及び継手

5-102 小梁仕口

5-112 柱梁接合部及び継手

5-103 継手

5-113 柱梁接合部及び継手

5-104 小梁仕口

5-114 柱梁接合部及び継手

5-105 継手

5-115 柱梁接合部及び継手

5-106 小梁仕口

5-116 柱梁接合部及び継手

5-107 継手

5-117 柱梁接合部及び継手

5-108 小梁仕口

5-118 柱梁接合部及び継手

5-109 継手

5-119 柱梁接合部及び継手

5-110 小梁仕口

5-120 柱梁接合部及び継手

5-111 継手

5-121 柱梁接合部及び継手

5-112 小梁仕口

5-122 柱梁接合部及び継手

5-113 継手

5-123 柱梁接合部及び継手

5-114 小梁仕口

5-124 柱梁接合部及び継手

5-115 継手

5-125 柱梁接合部及び継手

5-116 小梁仕口

5-126 柱梁接合部及び継手

5-117 継手

5-127 柱梁接合部及び継手

5-118 小梁仕口

5-128 柱梁接合部及び継手

5-119 継手

5-129 柱梁接合部及び継手

5-120 小梁仕口

5-130 柱梁接合部及び継手

5-121 継手

5-131 柱梁接合部及び継手

5-122 小梁仕口

5-132 柱梁接合部及び継手

5-123 継手

5-133 柱梁接合部及び継手

5-124 小梁仕口

5-134 柱梁接合部及び継手

5-125 継手

5-135 柱梁接合部及び継手

5-126 小梁仕口

5-136 柱梁接合部及び継手

5-127 継手

5-137 柱梁接合部及び継手

5-128 小梁仕口

5-138 柱梁接合部及び継手

5-129 継手

5-139 柱梁接合部及び継手

5-130 小梁仕口

5-140 柱梁接合部及び継手

5-131 継手

5-141 柱梁接合部及び継手

5-132 小梁仕口

5-142 柱梁接合部及び継手

5-133 継手

5-143 柱梁接合部及び継手

5-134 小梁仕口

5-144 柱梁接合部及び継手

5-135 継手

5-145 柱梁接合部及び継手

5-136 小梁仕口

5-146 柱梁接合部及び継手

5-137 継手

5-147 柱梁接合部及び継手

5-138 小梁仕口

5-148 柱梁接合部及び継手

5-139 継手

5-149 柱梁接合部及び継手

5-140 小梁仕口

5-150 柱梁接合部及び継手

5-141 継手

5-151 柱梁接合部及び継手

5-142 小梁仕口

5-152 柱梁接合部及び継手

5-143 継手

5-153 柱梁接合部及び継手

5-144 小梁仕口

5-154 柱梁接合部及び継手

5-145 継手

5-155 柱梁接合部及び継手

5-146 小梁仕口

5-156 柱梁接合部及び継手

5-147 継手

5-157 柱梁接合部及び継手

5-148 小梁仕口

5-158 柱梁接合部及び継手

5-149 継手

5-159 柱梁接合部及び継手

5-150 小梁仕口

5-160 柱梁接合部及び継手

5-151 継手

5-161 柱梁接合部及び継手

5-152 小梁仕口

5-162 柱梁接合部及び継手

5-153 継手

5-163 柱梁接合部及び継手

5-154 小梁仕口

5-164 柱梁接合部及び継手

5-155 継手

5-165 柱梁接合部及び継手

5-156 小梁仕口

5-166 柱梁接合部及び継手

5-157 継手

5-167 柱梁接合部及び継手

5-158 小梁仕口

5-168 柱梁接合部及び継手

5-159 継手

5-169 柱梁接合部及び継手

5-160 小梁仕口

5-170 柱梁接合部及び継手

5-161 継手

5-171 柱梁接合部及び継手

5-162 小梁仕口

5-172 柱梁接合部及び継手

5-163 継手

5-173 柱梁接合部及び継手

5-164 小梁仕口

5-174 柱梁接合部及び継手

5-165 継手

5-175 柱梁接合部及び継手

5-166 小梁仕口

5-176 柱梁接合部及び継手

5-167 継手

5-177 柱梁接合部及び継手

5-168 小梁仕口

5-178 柱梁接合部及び継手

5-169 継手

5-179 柱梁接合部及び継手

5-170 小梁仕口

5-180 柱梁接合部及び継手

5-171 継手

5-181 柱梁接合部及び継手

5-172 小梁仕口

5-182 柱梁接合部及び継手

5-173 継手

5-183 柱梁接合部及び継手

5-174 小梁仕口

5-184 柱梁接合部及び継手

5-175 継手

5-185 柱梁接合部及び継手

5-176 小梁仕口

5-186 柱梁接合部及び継手

5-177 継手

5-187 柱梁接合部及び継手

5-178 小梁仕口

5-188 柱梁接合部及び継手

5-179 継手

5-189 柱梁接合部及び継手

5-180 小梁仕口

5-190 柱梁接合部及び継手

5-181 継手

5-191 柱梁接合部及び継手

5-182 小梁仕口

5-192 柱梁接合部及び継手

5-183 継手

5-193 柱梁接合部及び継手

5-184 小梁仕口

5-194 柱梁接合部及び継手

5-185 継手

5-195 柱梁接合部及び継手

5-186 小梁仕口

5-196 柱梁接合部及び継手

5-187 継手

5-197 柱梁接合部及び継手

5-188 小梁仕口

5-198 柱梁接合部及び継手

5-189 継手

5-199 柱梁接合部及び継手

5-190 小梁仕口

5-200 柱梁接合部及び継手

5-191 継手

5-201 柱梁接合部及び継手

5-192 小梁仕口

5-202 柱梁接合部及び継手

5-193 継手

5-203 柱梁接合部及び継手

5-194 小梁仕口

5-204 柱梁接合部及び継手

5-195 継手

5-205 柱梁接合部及び継手

5-196 小梁仕口

5-206 柱梁接合部及び継手

5-197 継手

5-207 柱梁接合部及び継手

5-198 小梁仕口

5-208 柱梁接合部及び継手

5-199 継手

5-209 柱梁接合部及び継手

5-200 小梁仕口

5-210 柱梁接合部及び継手

5-201 継手

5-211 柱梁接合部及び継手

5-202 小梁仕口

5-212 柱梁接合部及び継手

5-203 継手

5-213 柱梁接合部及び継手

5-204 小梁仕口

5-214 柱梁接合部及び継手

5-205 継手

5-215 柱梁接合部及び継手

5-206 小梁仕口

5-216 柱梁接合部及び継手

5-207 継手

5-217 柱梁接合部及び継手

5-208 小梁仕口

5-218 柱梁接合部及び継手

5-209 継手

5-219 柱梁接合部及び継手

5-210 小梁仕口

5-220 柱梁接合部及び継手

5-211 継手

5-221 柱梁接合部及び継手

5-212 小梁仕口

5-222 柱梁接合部及び継手

5-213 継手

5-223 柱梁接合部及び継手

5-214 小梁仕口

5-224 柱梁接合部及び継手

5-215 継手

5-225 柱梁接合部及び継手

5-216 小梁仕口

5-226 柱梁接合部及び継手

5-217 継手

5-227 柱梁接合部及び継手

5-218 小梁仕口

5-228 柱梁接合部及び継手

5-219 継手

5-229 柱梁接合部及び継手

5-220 小梁仕口

5-230 柱梁接合部及び継手

5-221 継手

5-231 柱梁接合部及び継手

5-222 小梁仕口

5-232 柱梁接合部及び継手

5-223 継手

5-233 柱梁接合部及び継手

5-224 小梁仕口

5-234 柱梁接合部及び継手

5-225 継手

5-235 柱梁接合部及び継手

5-226 小梁仕口

5-236 柱梁接合部及び継手

5-227 継手

5-237 柱梁接合部及び継手

5-228 小梁仕口

5-238 柱梁接合部及び継手

5-229 継手

5-239 柱梁接合部及び継手

5-230 小梁仕口

5-240 柱梁接合部及び継手

5-231 継手

5-241 柱梁接合部及び継手

5-232 小梁仕口

5-242 柱梁接合部及び継手

5-233 継手

5-243 柱梁接合部及び継手

5-234 小梁仕口

5-244 柱梁接合部及び継手

5-235 継手

5-245 柱梁接合部及び継手

5-236 小梁仕口

5-246 柱梁接合部及び継手

5-237 継手

5-247 柱梁接合部及び継手

5-238 小梁仕口

5-248 柱梁接合部及び継手

5-239 継手

5-249 柱梁接合部及び継手

5-240 小梁仕口

5-250 柱梁接合部及び継手

5-241 継手

5-251 柱梁接合部及び継手

5-242 小梁仕口

5-252 柱梁接合部及び継手

5-243 継手

5-253 柱梁接合部及び継手

5-244 小梁仕口

5-254 柱梁接合部及び継手

5-245 継手

5-255 柱梁接合部及び継手

5-246 小梁仕口

5-256 柱梁接合部及び継手

5-247 継手

5-257 柱梁接合部及び継手

5-248 小梁仕口

5-258 柱梁接合部及び継手

5-249 継手

5-259 柱梁接合部及び継手

5-250 小梁仕口

5-260 柱梁接合部及び継手

5-251 継手

5-261 柱梁接合部及び継手

5-252 小梁仕口

5-262 柱梁接合部及び継手

5-253 継手

5-263 柱梁接合部及び継手

5-254 小梁仕口

5-264 柱梁接合部及び継手

5-255 継手

5-265 柱梁接合部及び継手

5-256 小梁仕口

5-266 柱梁接合部及び継手

5-257 継手

5-267 柱梁接合部及び継手

5-258 小梁仕口

5-268 柱梁接合部及び継手

5-259 継手

5-269 柱梁接合部及び継手

5-260 小梁仕口

5-270 柱梁接合部及び継手

5-261 継手

5-271 柱梁接合部及び継手

5-262 小梁仕口

5-272 柱梁接合部及び継手

5-263 継手

5-273 柱梁接合部及び継手

5-264 小梁仕口

5-274 柱梁接合部及び継手

5-265 継手

5-275 柱梁接合部及び継手

5-266 小梁仕口

5-276 柱梁接合部及び継手

5-267 継手

5-277 柱梁接合部及び継手

5-268 小梁仕口

5-278 柱梁接合部及び継手

5-269 継手

5-279 柱梁接合部及び継手

5-270 小梁仕口

5-280 柱梁接合部及び継手

5-271 継手

5-281 柱梁接合部及び継手

5-272 小梁仕口

5-282 柱梁接合部及び継手

5-273 継手

5-283 柱梁接合部及び継手

5-274 小梁仕口

5-284 柱梁接合部及び継手

5-275 継手

5-285 柱梁接合部及び継手

5-276 小梁仕口

5-286 柱梁接合部及び継手

5-277 継手

5-287 柱梁接合部及び継手

5-278 小梁仕口

5-288 柱梁接合部及び継手

5-279 継手

5-289 柱梁接合部及び継手

5-280 小梁仕口

5-290 柱梁接合部及び継手

5-281 継手

5-291 柱梁接合部及び継手

5-282 小梁仕口

5-292 柱梁接合部及び継手

5-283 継手

5-293 柱梁接合部及び継手

5-284 小梁仕口

5-294 柱梁接合部及び継手

5-285 継手

5-295 柱梁接合部及び継手

5-286 小梁仕口

5-296 柱梁接合部及び継手

5-287 継手

5-297 柱梁接合部及び継手

5-288 小梁仕口

5-298 柱梁接合部及び継手

5-289 継手

5-299 柱梁接合部及び継手

5-290 小梁仕口

5-300 柱梁接合部及び継手

5-291 継手

5-301 柱梁接合部及び継手

5-292 小梁仕口

5-302 柱梁接合部及び継手

5-293 継手

5-303 柱梁接合部及び継手

5-294 小梁仕口

5-304 柱梁接合部及び継手

5-295 継手

5-305 柱梁接合部及び継手

5-296 小梁仕口

5-306 柱梁接合部及び継手

5-297 継手

5-307 柱梁接合部及び継手

5-298 小梁仕口

5-308 柱梁接合部及び継手

5-299 継手

5-309 柱梁接合部及び継手

5-300 小梁仕口

5-310 柱梁接合部及び継手

5-301 継手

5-311 柱梁接合部及び継手

5-302 小梁仕口

5-312 柱梁接合部及び継手

5-303 継手

5-313 柱梁接合部及び継手

5-304 小梁仕口

5-314 柱梁接合部及び継手

5-305 継手

5-315 柱梁接合部及び継手

5-306 小梁仕口

5-316 柱梁接合部及び継手

5-307 継手

5-317 柱梁接合部及び継手

5-308 小梁仕口

5-318 柱梁接合部及び継手

5-309 継手

5-319 柱梁接合部及び継手

5-310 小梁仕口

5-320 柱梁接合部及び継手

5-311 継手

5-321 柱梁接合部及び継手

5-312 小梁仕口

5-322 柱梁接合部及び継手

5-313 継手

5-323 柱梁接合部及び継手

5-314 小梁仕口

5-324 柱梁接合部及び継手

5-315 継手

5-325 柱梁接合部及び継手

5-316 小梁仕口

5-326 柱梁接合部及び継手

5-317 継手

5-327 柱梁接合部及び継手

5-318 小梁仕口

5-328 柱梁接合部及び継手

5-319 継手

5-329 柱梁接合部及び継手

5-320 小梁仕口

5-330 柱梁接合部及び継手

5-321 継手

5-331 柱梁接合部及び継手

5-322 小梁仕口

5-332 柱梁接合部及び継手

5-323 継手

5-333 柱梁接合部及び継手

5-324 小梁仕口

5-334 柱梁接合部及び継手

5-325 継手

5-335 柱梁接合部及び継手

5-326 小梁仕口

5-336 柱梁接合部及び継手

5-327 継手

5-337 柱梁接合部及び継手

5-328 小梁仕口

5-338 柱梁接合部及び継手

5-329 継手

5-339 柱梁接合部及び継手

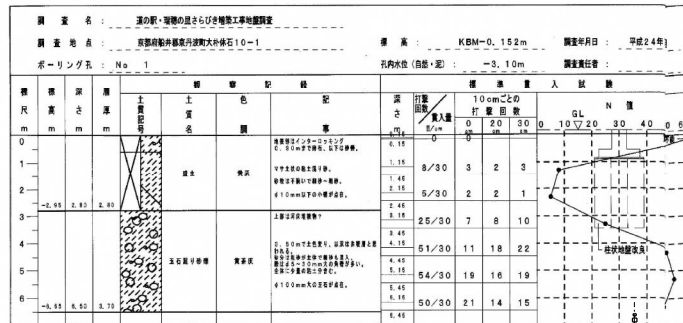
5-330 小梁仕口

5-340 柱梁接合部及び継手

5-331 継手

5-

土質柱状図



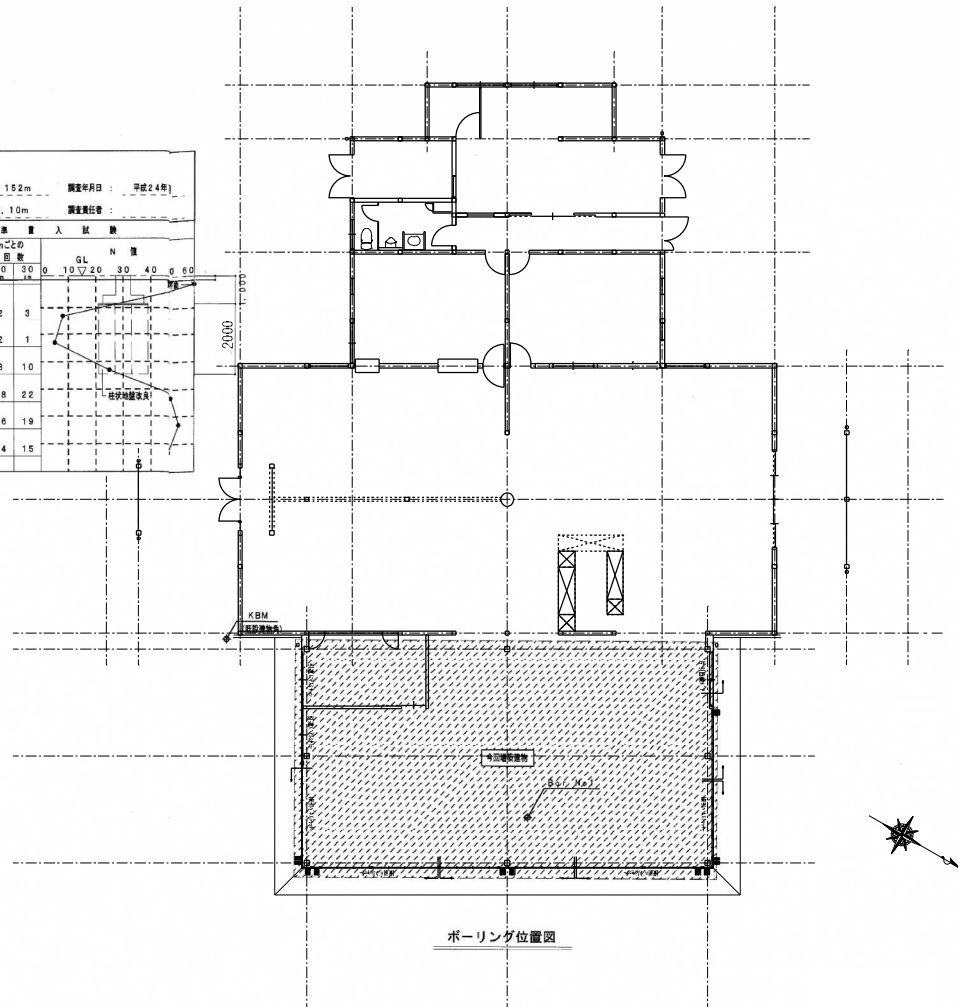
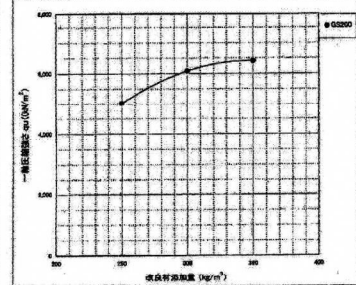
2. 試験結果

2.1 試験土の物理試験結果

試験点	含水比 (%)	液性限界 (g/cm ³)	塑性限界 (g/cm ³)	土質	色
19.6	2.055	1.693		砂質土	茶

2.2 改良土の軸圧縮試験結果

使用改良材	改良材 添加量 (kg/m ³)	W/C	軸圧縮強度 q_c (MPa)			
			1	2	3	平均
特殊土用	250	80%	4,730	5,390	4,970	5,030
ジオセプト200	300	80%	6,320	6,180	5,840	6,090
	350	80%	6,220	6,450	6,550	6,410



ボーリング位置図

工事名称 道の駅「瑞穂の里・さらびき」整備工事

調査名称 (回廊棟)ボーリング位置図・柱状図

キタイ設計（株） 一級建築士 第31875号 小川 二

ISベース柱脚工法設計・施工標準図
(CP:円型鋼管用 保有耐力接合タイプ) 1/2

一般財団法人 日本建築センター 鋼構造評定委員会評定 BCI評定—ST0282-02 (2022年12月16日)

国土交通大臣認定番号 (アンカー用ボルトセット)				国 () はイテラ・ネーと加工工場を示す。			
MBLT-0116	M24~M48 (朝日工業・アイエスケー中島工場)	MBLT-0180	M24~M48 (朝日工業・アイエスケー前橋工場)				
MBLT-0144	M30~M48 (JFE系鋼・アイエスケー中島工場)	MBLT-0181	M30~M48 (JFE系スチール・アイエスケー前橋工場)				
MBLT-0164	M30~M76 (JFE系鋼・アイエスケー前橋工場)						

適用柱材 (F値=235N/mm², 325N/mm²)

φ 165.2 ～ φ 914.4

2023年11月作成

アイエスケースタ

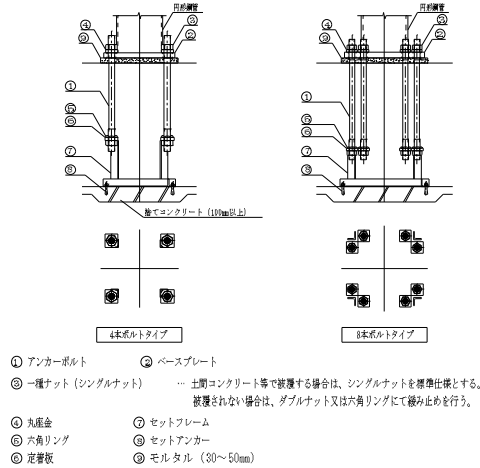
(大阪本社) TEL 06-6449-0881

FAX 06-6449-0877

(東京支店) TEL 03-3433-0844

FAX 03-3433-0847

1. 構造概要



3. アンカー用ボルトセット

3-1. アンカーボルト
材料: 大臣認定材料 (ISB740C, ISB740E, ISB800B)

ISベース柱脚工法設計・施工標準図
(CP:円型鋼管用 保有耐力接合タイプ)2/2

一般財団法人 日本建築センター 鋼構造評定委員会評定 BCJ評定—ST0282-02 (2022年12月16日)

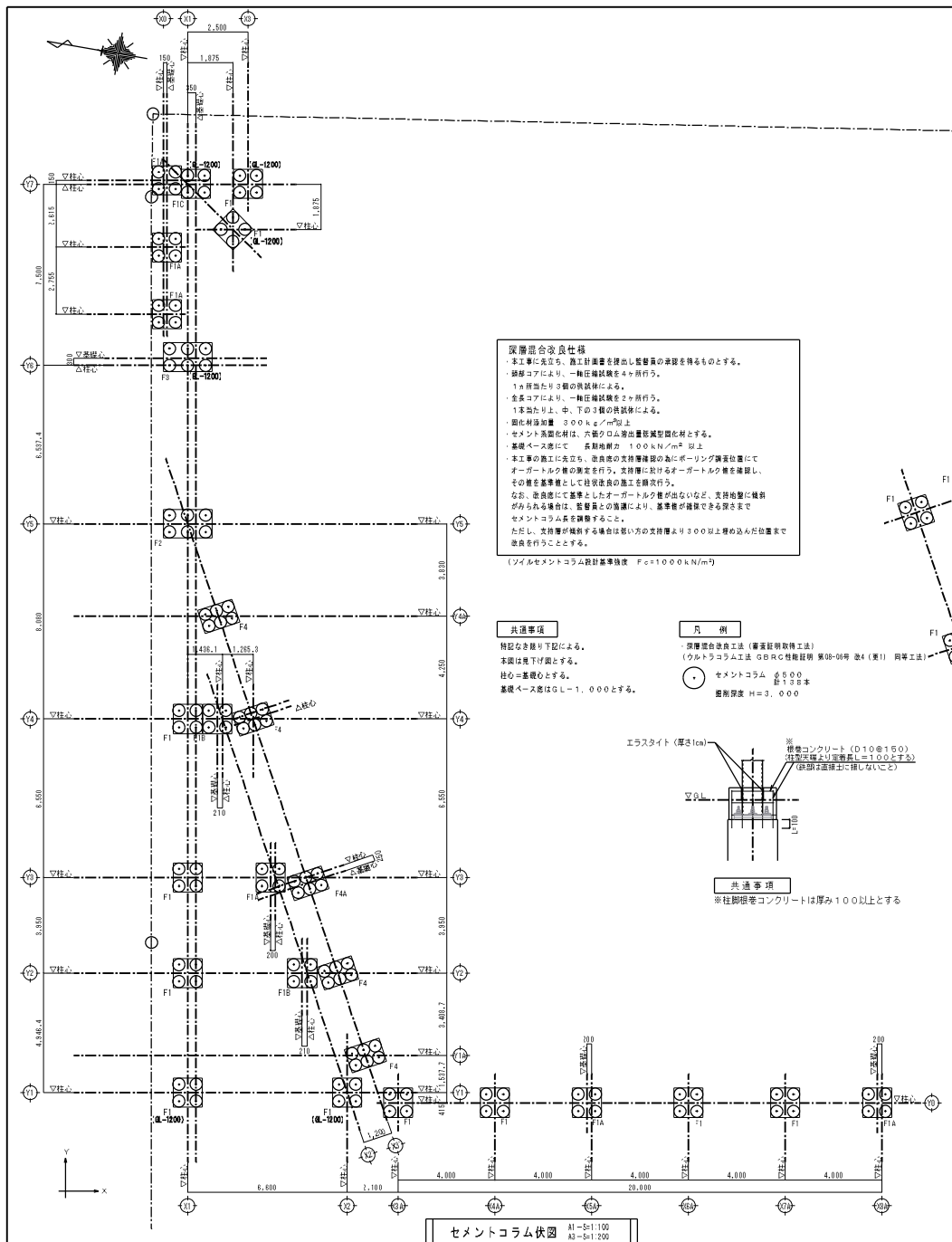
国土交通大臣認定番号 (アンカー用ボルトセット)		※ () は5ヶ所～8ヶ所施工を要す。	
MBLT-0116	M24～M48 (鋼日工室・アイエスケー中島工場)	MBLT-0180	M24～M48 (鋼日工室・アイエスケー前橋工場)
MBLT-0144	M30～M48 (JFE東鋼・アイエスケー中島工場)	MBLT-0181	M30～M48 (JFEスチール・アイエスケー前橋工場)
MBLT-0164	M32～M76 (JFE東鋼・アイエスケー前橋工場)		

適用柱材 (F値=235N/mm ² , 325N/mm ²)
φ 165. 2 ～ φ 914. 4

2023年11月 作成

アイエスケープ株式会社
(大阪本社) TEL 06-6449-0881
FAX 06-6449-0877
(東京支店) TEL 03-3433-0844
FAX 03-3433-0847

採用	柱脚記号	鋼管サイズ (mm)	適用柱サイズ (mm)		ベースプレート		アンカー・ボルト				コンクリート柱形 (標準)					最低寸法 (mm)		
			柱材の基準強度 (N/mm ²)	325	D (mm)	C1 (mm)	C2 (mm)	dh (mm)	t (mm)	本数・呼び径 (品番)	Lu (mm)	La (mm)	bc (最小～最大) (mm)	主筋	巻筋		Lx (mm)	コンクリート強度 (N/mm ²)
○	CP161	φ 165. 2	t ≦ 7. 1	—	270	190	—	φ 36	25	4-M24 (A1)	125	410	470～530	8-D19	D13φ150	190	21以上	550以上
○	CP191	φ 190. 7	t ≦ 8. 2	—	280	200	—	φ 42	25	4-M30 (A2)	135	400	470～600	12-D19	D13φ150	190	21以上	550以上
	CP211	φ 216. 3	t ≦ 12. 7	—	320	220	—	φ 50	32	4-M36 (A3)	155	440	500～650	12-D19	D13φ100	190	21以上	600以上
	CP261	φ 267. 4	t ≦ 12. 7	—	410	290	—	φ 50	36	4-M36 (A3)	165	440	580～750	16-D19	D13φ100	190	21以上	600以上
	CP262		t ≦ 16	—	410	280	—	φ 58	40	4-M42 (A4)	175	480	600～840	20-D19	D13φ100	190	21以上	650以上
	CP311	φ 318. 5	t ≦ 12. 7	t ≦ 9	440	320	—	φ 58	40	4-M42 (A4)	175	480	630～840	20-D19	D13φ100	190	21以上	650以上
	CP312		t ≦ 16	t ≦ 12. 7	470	360	210	φ 50	36	8-M36 (A32)	165	490	670～900	24-D22	D13φ100	220	21以上	650以上
	CP361	φ 355. 6	t ≦ 12. 7	t ≦ 9	480	390	240	φ 50	36	8-M36 (A32)	165	490	700～930	24-D22	D13φ100	220	21以上	650以上
	CP362		t ≦ 16	t ≦ 12. 7	520	400	230	φ 58	36	8-M42 (A4)	175	480	720～930	28-D22	D13φ100	220	21以上	650以上
	CP411	φ 400 (φ 406. 4)	t ≦ 12 (t ≦ 12. 7)	t ≦ 9 (t ≦ 9)	530	440	290	φ 50	40	8-M36 (A32)	165	490	760～930	24-D25	D13φ100	250	21以上	650以上
	CP412		t ≦ 16 (t ≦ 16)	t ≦ 12 (t ≦ 12. 7)	560	440	270	φ 58	40	8-M42 (A42)	175	580	770～1100	24-D25	D13φ100	250	21以上	750以上
	CP413		t ≦ 19 (t ≦ 19)	—	580	460	270	φ 66	45	8-M48 (A5)	195	670	780～1230	24-D25	D13φ100	250	21以上	850以上
	CP461	φ 450 (φ 457. 2)	t ≦ 12 (t ≦ 12. 7)	t ≦ 9 (t ≦ 9)	580	480	310	φ 58	40	8-M42 (A43)	175	680	800～980	20-D22	D13φ100	220	21以上	850以上
	CP462		t ≦ 16 (t ≦ 16)	t ≦ 12 (t ≦ 12. 7)	640	490	320	φ 58	45	8-M42 (A43)	175	680	830～1120	20-D25	D13φ100	250	21以上	850以上
	CP463		t ≦ 19 (t ≦ 19)	—	620	500	310	φ 66	50	8-M48 (A5)	195	670	820～1150	24-D25	D13φ100	250	21以上	850以上
	CP511	φ 500 (φ 508)	t ≦ 12 (t ≦ 12. 7)	t ≦ 9 (t ≦ 9)	610	510	340	φ 58	45	8-M42 (A43)	175	680	840～1120	20-D25	D13φ100	250	21以上	850以上
	CP512		t ≦ 16 (t ≦ 16)	t ≦ 12 (t ≦ 12. 7)	640	530	340	φ 66	50	8-M48 (A52)	195	720	850～1230	24-D25	D13φ100	250	21以上	900以上
	CP513		t ≦ 22 (t ≦ 22)	t ≦ 16 (t ≦ 16)	770	590	400	φ 66	60	8-M48 (A52)	195	720	1000～1260	28-D25	D13φ100	250	21以上	900以上
	CP561	φ 550 (φ 558. 8)	t ≦ 12 (t ≦ 12. 7)	t ≦ 9 (t ≦ 9)	700	560	390	φ 58	45	8-M42 (A43)	175	680	890～1230	24-D25	D13φ100	250	21以上	850以上
	CP562		t ≦ 16 (t ≦ 16)	t ≦ 12 (t ≦ 12. 7)	730	570	380	φ 66	50	8-M48 (A53)	195	820	950～1230	24-D25	D13φ100	250	21以上	1000以上
	CP563		t ≦ 22 (t ≦ 22)	t ≦ 16 (t ≦ 16)	860	690	500	φ 66	70	8-M48 (A53)	195	820	1110～1260	28-D25	D13φ100	250	21以上	1000以上
	CP611	φ 600 (φ 609. 6)	(t ≦ 11. 1)	(t ≦ 9)	710	600	430	φ 58	45	8-M42 (A43)	175	680	930～1230	24-D25	D13φ100	250	※ 24以上	850以上
	CP612		t ≦ 16 (t ≦ 15. 1)	t ≦ 12 (t ≦ 12)	750	620	430	φ 66	55	8-M48 (A52)	195	720	970～1260	28-D25	D13φ100	250	※ 24以上	900以上
	CP613		t ≦ 22 (t ≦ 19)	t ≦ 16 (t ≦ 16)	800	650	410	φ 74	60	8-M56 (A7)	245	800	1040～1490	28-D29	D16φ100	290	※ 24以上	1000以上
	CP614		t ≦ 28 (t ≦ 28)	t ≦ 22 (t ≦ 22)	840	670	400	φ 84	70	8-M64 (A9)	265	900	1100～1600	32-D29	D16φ100	290	※ 24以上	1100以上
	CP615		t ≦ 36 (t ≦ 36)	t ≦ 28 (t ≦ 28)	890	700	400	φ 92	80	8-M72 (A8)	285	1000	1200～1780	32-D32	D16φ100	320	※ 24以上	1250以上
	CP661	φ 650 (φ 660. 4)	t ≦ 9 (t ≦ 9. 5)	(t ≦ 8)	750	640	470	φ 58	50	8-M42 (A44)	175	780	950～1120	20-D25	D13φ100	250	※ 24以上	850以上
	CP662		t ≦ 12 (t ≦ 14)	t ≦ 9 (t ≦ 11. 1)	790	660	470	φ 66	55	8-M48 (A53)	195	820	1010～1260	28-D25	D13φ100	250	※ 24以上	1000以上
	CP663		t ≦ 19 (t ≦ 19)	t ≦ 12 (t ≦ 15. 1)	840	690	450	φ 74	60	8-M56 (A7)	245	800	1090～1490	28-D29	D16φ100	290	※ 24以上	1000以上
	CP664		t ≦ 25 (t ≦ 25)	t ≦ 19 (t ≦ 19)	880	710	440	φ 84	70	8-M64 (A9)	265	900	1140～1600	32-D29	D16φ100	290	※ 24以上	1100以上
	CP665		t ≦ 32 (t ≦ 32)	t ≦ 25 (t ≦ 25)	920	730	430	φ 92	75	8-M72 (A8)	285	1000	1250～1780	32-D32	D16φ100	320	※ 24以上	1250以上
	CP711	φ 700 (φ 711. 2)	t ≦ 12 (t ≦ 12. 7)	t ≦ 9 (t ≦ 9. 5)	830	700	510	φ 66	55	8-M48 (A52)	195	720	1050～1260	28-D25	D13φ100	250	※ 24以上	900以上
	CP712		t ≦ 16 (t ≦ 16)	t ≦ 12 (t ≦ 12)	860	720	490	φ 70	60	8-M52 (A6)	235	750	1100～1260	32-D25	D13φ100	250	※ 24以上	950以上
	CP713		t ≦ 19 (t ≦ 19)	t ≦ 16 (t ≦ 16)	890	730	470	φ 80	65	8-M60 (A8)	255	850	1150～1600	32-D29	D16φ100	290	※ 24以上	1050以上
	CP714		t ≦ 28 (t ≦ 28)	t ≦ 22 (t ≦ 19)	940	760	480	φ 88	75	8-M68 (A8)	275	950	1240～1690	36-D29	D16φ100	290	※ 24以上	1200以上
	CP716		t ≦ 36 (t ≦ 32)	t ≦ 25 (t ≦ 25)	980	780	470	φ 96	80	8-M76 (A8)	295	1050	1330～1890	36-D32	D16φ100	320	※ 24以上	1300以上
	CP761	φ 750 (φ 762)	t ≦ 12 (t ≦ 12)	t ≦ 9 (t ≦ 9)	860	730	540	φ 66	55	8-M48 (A52)	195	720	1080～1260	28-D25	D13φ100	250	※ 24以上	900以上
	CP762		t ≦ 12 (t ≦ 14)	t ≦ 9 (t ≦ 11. 1)	890	750	520	φ 70	60	8-M52 (A6)	235	750	1140～1260	32-D25	D13φ100	250	※ 24以上	950以上
	CP763		t ≦ 19 (t ≦ 19)	t ≦ 12 (t ≦ 15. 1)	940	780	520	φ 80	65	8-M60 (A8)	255	850	1210～1600	32-D29	D16φ100	290	※ 24以上	1050以上
	CP764		t ≦ 25 (t ≦ 25)	t ≦ 19 (t ≦ 19)	970	790	510	φ 88	75	8-M68 (A8)	275	950	1260～1690	36-D29	D16φ100	290	※ 24以上	1200以上
	CP765		t ≦ 32 (t ≦ 32)	t ≦ 25 (t ≦ 22)	1010	810	500	φ 96	80	8-M76 (A8)	295	1050	1400～1890	36-D32	D16φ100	320	※ 24以上	1300以上
	CP811	φ 800 (φ 812. 8)	t ≦ 9 (t ≦ 11. 1)	t ≦ 9 (t ≦ 8)	900	770	580	φ 58	55	8-M48 (A53)	195	820	1170～1330	28-D25	D16φ100	250	※ 24以上	1000以上
	CP812		t ≦ 12 (t ≦ 12. 7)	t ≦ 9 (t ≦ 9. 5)	930	790	560	φ 70	60	8-M52 (A6)	235	750	1170～1420	32-D25	D16φ100	250	※ 24以上	950以上
	CP813		t ≦ 16 (t ≦ 16)	t ≦ 12 (t ≦ 14)	970	810	550	φ 80	65	8-M60 (A8)	255	850	1240～1600	32-D29	D16φ100	290	※ 24以上	1050以上
	CP814		t ≦ 22 (t ≦ 22)	t ≦ 19 (t ≦ 16)	1010	830	550	φ 88	75	8-M68 (A8)	275	950	1330～1690	36-D29	D16φ100	290	※ 24以上	1200以上
	CP815		t ≦ 28 (t ≦ 28)	t ≦ 22 (t ≦ 22)	1050	850	540	φ 96	80	8-M76 (A8)	295	1050	1440～1890	36-D32	D16φ100	320	※ 24以上	1300以上
	CP861	φ 850 (φ 863. 6)	t ≦ 9 (t ≦ 9. 5)	(t ≦ 8)	930	800	610	φ 66	55	8-M48 (A53)	195	820	1180～1380	24-D29	D16φ100	290	※ 24以上	1000以上
	CP862		t ≦ 12 (t ≦ 12. 7)	t ≦ 9 (t ≦ 9. 5)	970	830	600	φ 70	60	8-M52 (A6)	235	750	1220～1600	32-D29	D16φ100	290	※ 24以上	950以上
	CP863		t ≦ 16 (t ≦ 16)	t ≦ 12 (t ≦ 12. 7)	1010	850	590	φ 80	65	8-M60 (A8)	255	850	1290～1600	32-D29	D16φ100	290	※ 24以上	1050以上
	CP864		t ≦ 22 (t ≦ 22)	t ≦ 16 (t ≦ 16)	1040	860	580	φ 88	75	8-M68 (A8)	275	950	1340～1890	36-D32	D16φ100	320	※ 24以上	1200以上
	CP865		t ≦ 28 (t ≦ 28)	t ≦ 22 (t ≦ 19)	1090	890	580	φ 96	80	8-M76 (A8)	295	1050	1500～1980	40-D32	D16φ100	320	※ 24以上	1300以上
	CP911	φ 900 (φ 914. 4)	t ≦ 12 (t ≦ 12)	t ≦ 9 (t ≦ 9)	1000	860	630	φ 70	60	8-M52 (A6)	235	750	1300～1600	32-D29	D16φ100	320	※ 24以上	950以上
	CP912		t ≦ 16 (t ≦ 16)	t ≦ 12 (t ≦ 12)	1050	890	630	φ 80	65	8-M60 (A8)	255	850	1380～1690	36-D29	D16φ100	290	※ 24以上	1050以上
	CP913		t ≦ 19 (t ≦ 19)	t ≦ 16 (t ≦ 16)	1080	900	620	φ 88	75	8-M68 (A8)	275	950	1470～1980	36-D32	D16φ100	320	※ 24以上	1200以上
	CP914		t ≦ 25 (t ≦ 25)	t ≦ 19 (t ≦ 19)	1120	920	610	φ 96	80	8-M76 (A8)	295	1050	1540～1890	40-D32	D16φ100	320	※ 24以上	1300以上

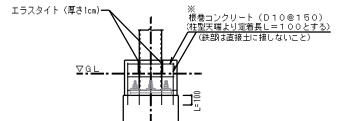


炭層混入改良仕様
 本工事に従って、改良計画書を提出し監督者の承認を得るものとする。
 鋼管コアにより、一軸圧縮試験を4ヶ所行う。
 1ヶ所当たり3組の試験体による。
 金系コアにより、一軸圧縮試験を2ヶ所行う。
 1ヶ所当たり上、中、下の3組の試験体による。
 鋼管材埋設量 300kg/m²以上
 セメント高圧化処理は、内側の鋼管埋設量に減型型鋼材とする。
 基礎ベース面にて、高圧化処理 100kg/m²以上
 本工事の施工に先立ち、改良後の支持層確認のためにボーリング調査位置にてオーガートルク値の測定を行う。支持層に於けるオーガートルク値を確認し、その値を基準値として仕訳改良の施工を順次行う。
 なお、改良後に基準としたオーガートルク値が出ないなど、支持地盤に確認がみられる場合は、監督長との協議により、基準値が確保できる深さまでセメントコラム系を掘削すること。
 ただし、支持層が確保する場合はいかなる支持層より300以上掘り込んだ位置まで改良を行うこととする。

(ソールセメントコラム設計基準値 $F_c = 1000 \text{ kN/m}^2$)

共通事項
 特記なき限り下記による。
 本図は地下断面とする。
 柱心=基礎中心とする。
 基礎ベース面はGL+1.000とする。

凡 例
 炭層混入改良工法 (審判証明取得工法)
 (ウレタラコラム工法 GBRG性能証明 第10-00号 選4 (要1) 同等工法)
 ● セメントコラム $\phi 500$ 本 138本
 掘削深度 H=3.000



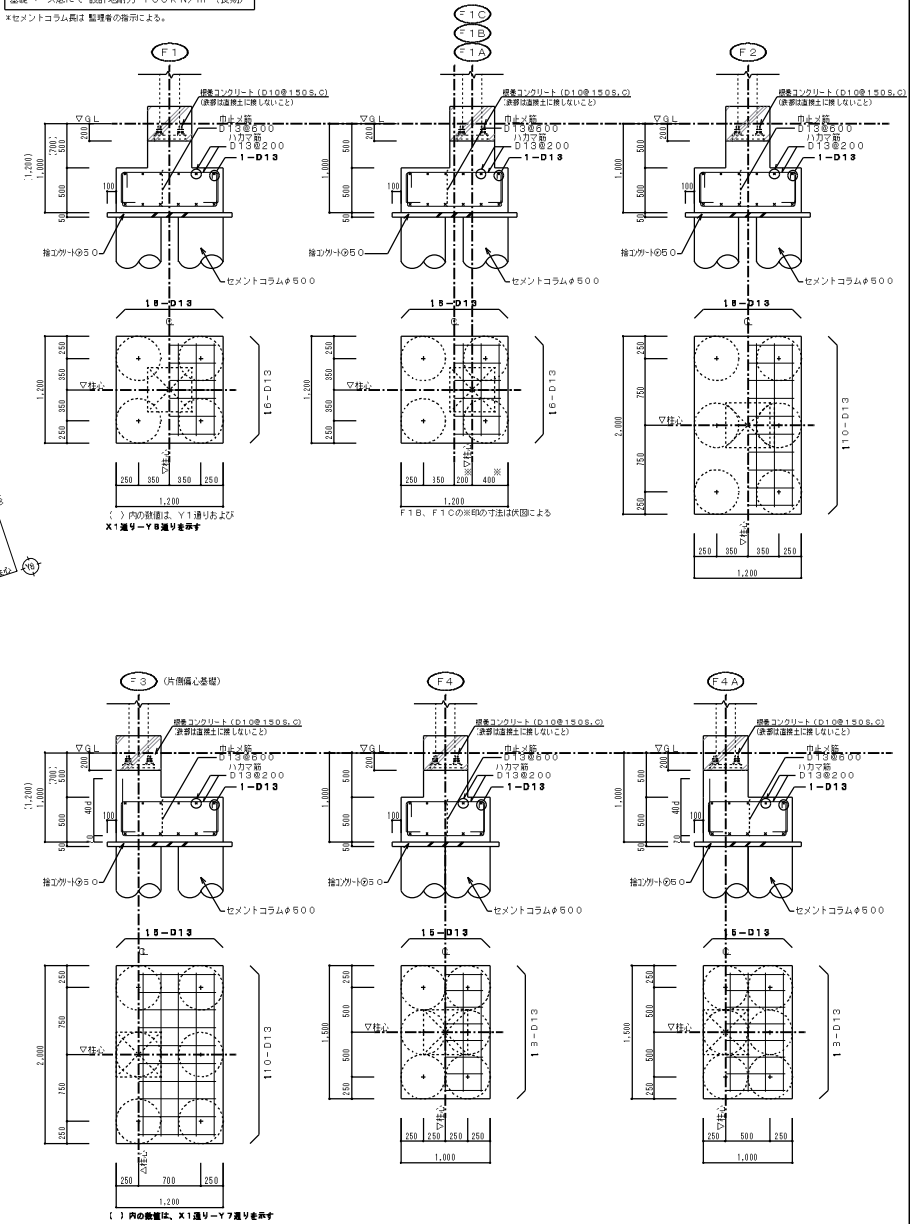
共通事項
 ※柱脚根等コンクリートは厚み100以上とする

セメントコラム伏図 A1-S-1100 A3-S-1100

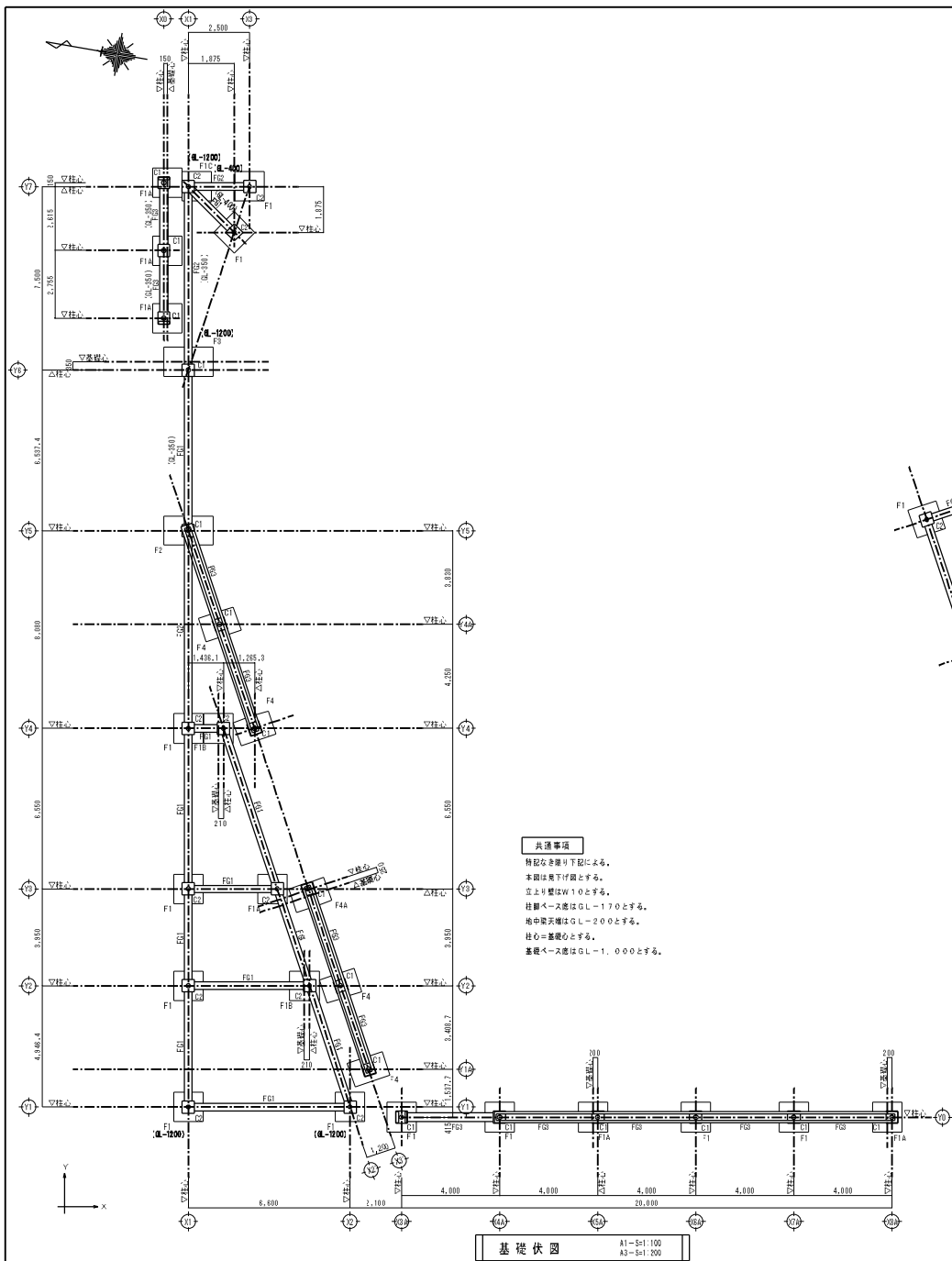
基礎断面リスト A1-S-1100 A3-S-1100

基礎ベース面にて設計地耐力 100 kN/m^2 (長期)

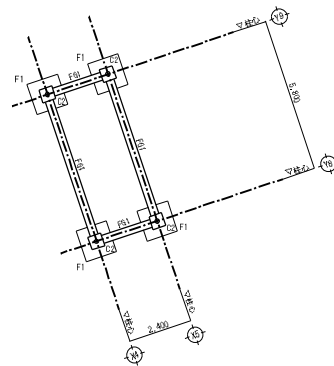
*セメントコラム長は 監理者の指示による。



			工事名称 道の駅「瑞穂の里・さらびき」再整備工事
			図面名称 (回廊様)セメントコラム伏図 基礎断面リスト S-1100 100 A3-S-1100 200
			 キタイ設計 (株) 一級建築士 第319755号 小川 隆二 S-31



基礎伏図 A1: S=1/100 A3: S=1/200

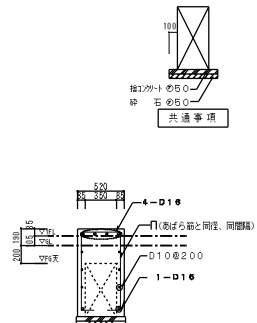


柱型断面リスト A1: S=1/80 A3: S=1/80 ※15ベース柱型断面寸法は本図による ※トップフローは2-D13とする			
階	符 号	C 1	C 2
1 桁	断面		
	主 筋	12-D10	1-D10
	帯 筋	D10@150	D10@150
	備 考	ISベース CP181	ISベース CP181

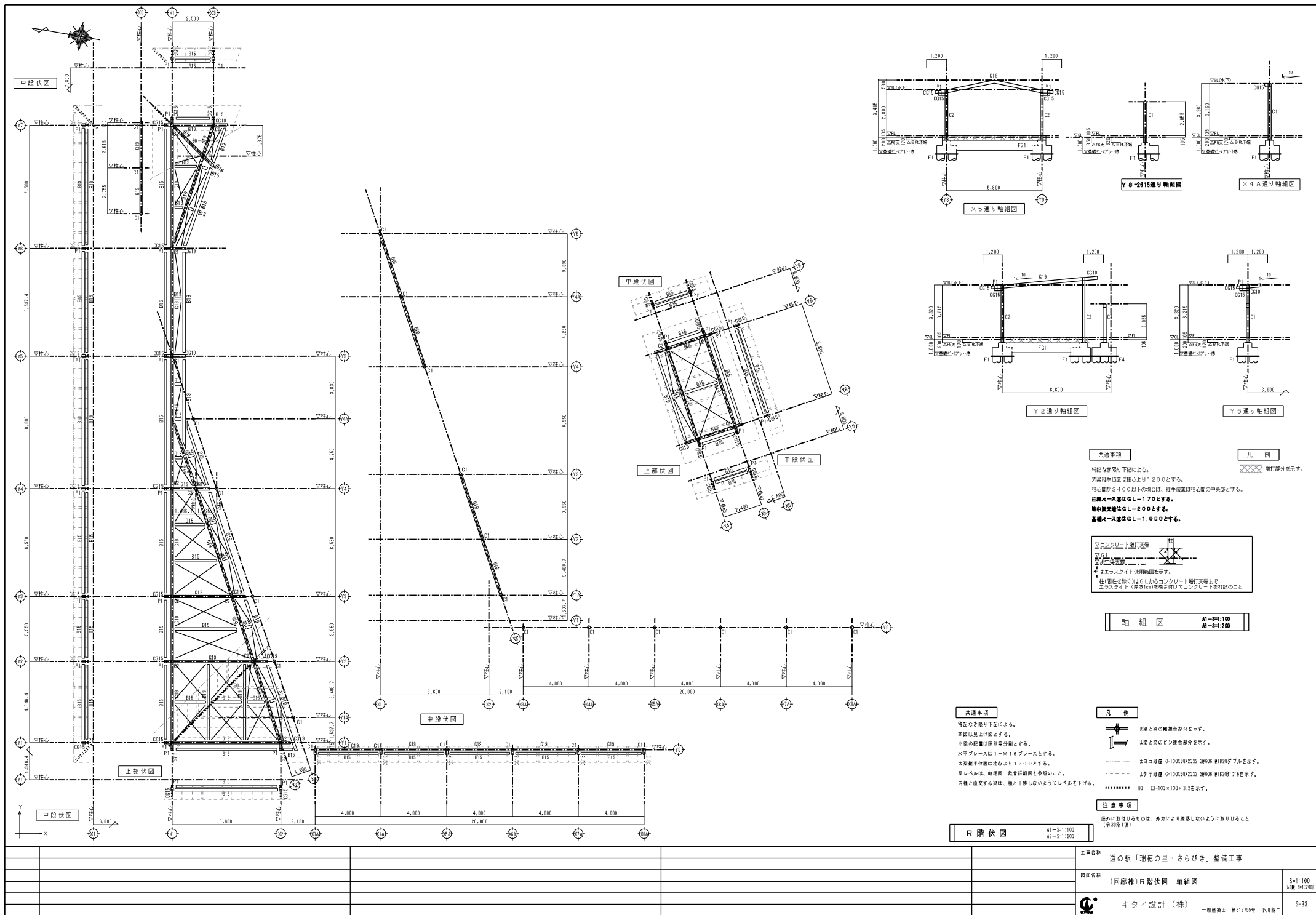
地中梁断面リスト A1: S=1/80 A3: S=1/80 巾止筋はD10@600以内とする					
階	符 号	F G 1	F G 2	F G 3	
	位 置	全断面	全断面	全断面	
F 桁	断面				
	上 端 筋	3-D10	3-D10	3-D10	
	下 端 筋	3-D10	3-D10	3-D10	
	あ ば ら 筋	D10@200	D10@200	D10@200	
	腰 筋	2-D13	2-D13	2-D13	
	備 考	内は寸通り桁-桁間	内は寸通り桁-桁間		

壁断面リスト A1: S=1/80 A3: S=1/80		
符 号	W 1 0	
形 状 (壁形状は水平断面とする)		
壁 厚	100	
縦 筋	D10@150シングル	
横 筋	D10@150シングル	
開口補強筋	縦 筋: ー 横 筋: ー 斜 筋: ー	
出隅・入隅・コーナー部	1-D13	
巾 止 の 筋		
備 考		

使用材料
コンクリート
Fc18 捨てコンクリート
Fc21 土間コンクリート
(ただし一般縦筋と同時に打込む場合は縦筋の強度とする)
Fc24 一般縦筋
鉄 筋
SD295 D10~D16
SD345 D19~D25

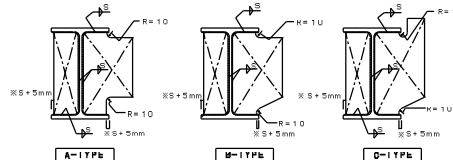


地中梁増打ち



[illegible]

使用備品材料一覧表			KJIS G 3199 (鋼製圧延鋼板の形・寸法、質量及びその許容量) の JIS 9 規格改正に付すること	
使用備材	種類の記号	規格名称		
形鋼・扁鋼	SS400 S400UH, S400UL S440QC	一般構造用圧延鋼材	(JIS G 3101)	
		建築用圧延鋼材	(JIS G 3136)	
圧延形鋼	SSC400	一般構造用圧延形鋼	(JIS G 3250)	
角形鋼管	STKR400	一般構造用熱形鋼管	(JIS G 3446)	
棒 鋼	SNR400B	建築用圧延鋼棒	(JIS G 3138)	
高力ボルト	F10T B10T F8T	高力六角ボルト トリツパ六角高力ボルト (MBT-0114) 溶接部用メッキ高力ボルト	(JIS B 1106) (JIS B 1108) (JIS B 1109)	
ナット	4T	六角ナット	(JIS B 1100)	
フルブレース		建築用タン・バックル 建築用タン・バックル用 建築用タン・バックル用	(JIS A 5540) (JIS A 5541) (JIS A 5541)	
鋼止め材料		鋼、クワムフリー鋼が止め	(JIS K 5674)	
コンクリート		レディ・ミックスコンクリート	(JIS A 5308)	
鉄 筋	SD295 SD345	鉄筋コンクリート用鉄筋	(JIS G 3112)	



大梁、小梁取付用G, PL加工詳細図 (□-ⅡH形鋼)

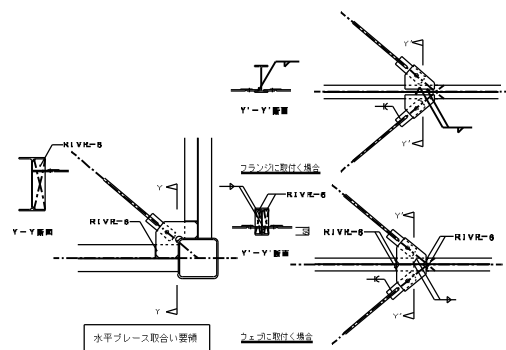
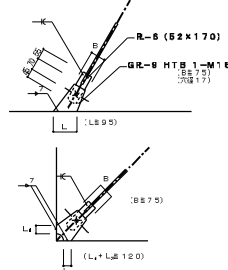
※ 3, PLの厚さにより調整の事
※ 上記ではロールH形鋼の場合を示す

位置	寸法	HTB
フランジ	(外) $E=9 \times 150 \times 29.0$ (内) $ZR=9 \times 60 \times 29.0$	4-M11
ウェブ	$ZR=6 \times 140 \times 23.0$	2-M11

[illegible]

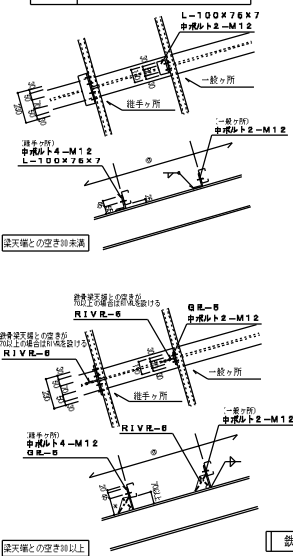
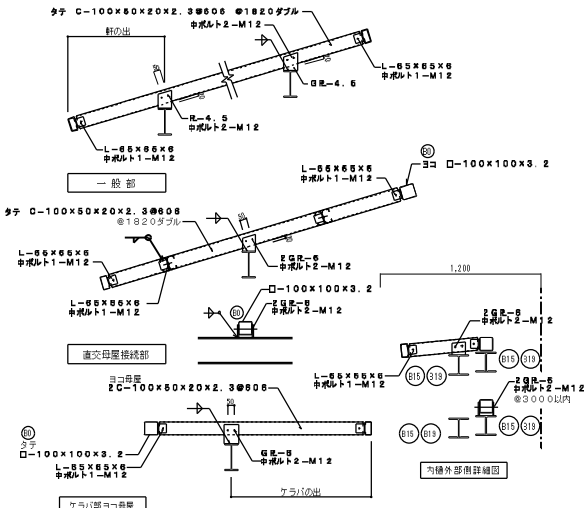
S3	M16 (ターンバックル締)
----	----------------

JIS品に限る

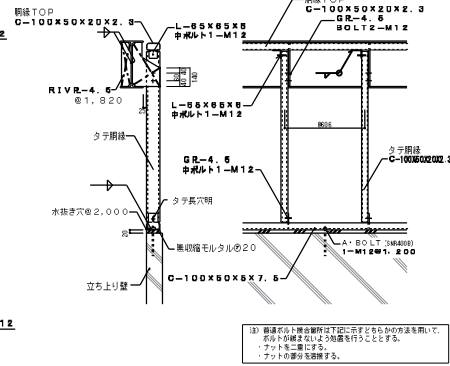


Z 1	タテ母屋
-----	------

Z3	ヨコ母屋
----	------

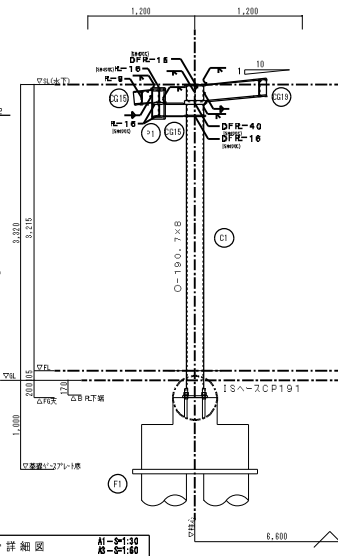
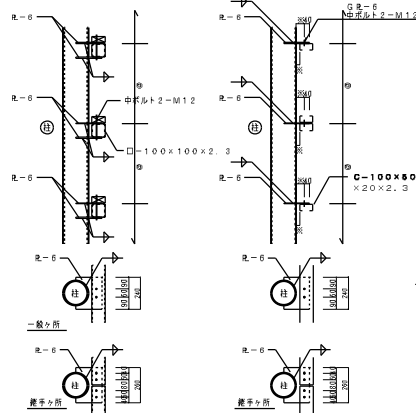


×1	タテドープチ
----	--------



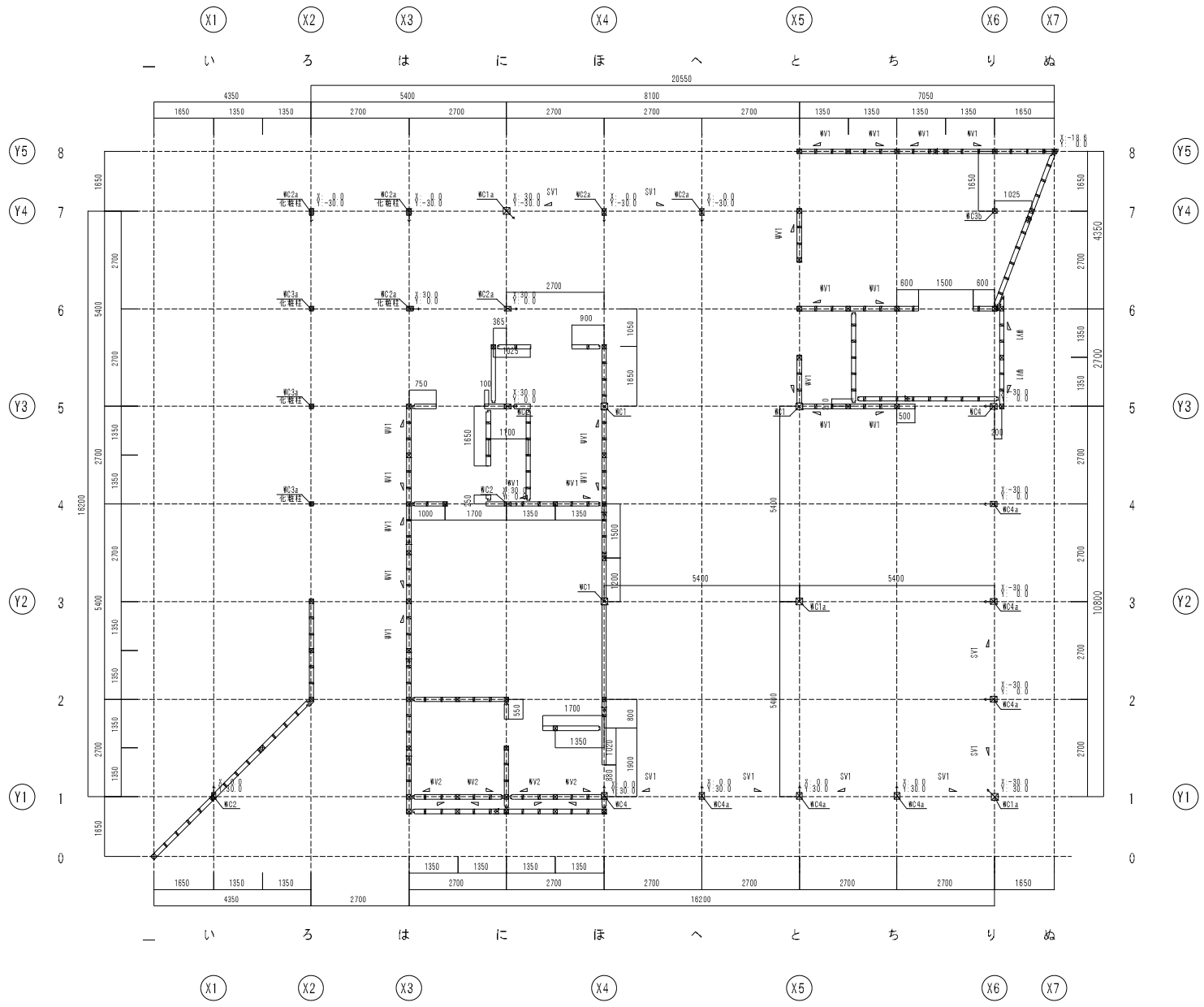
鉄骨標準詳細図	A1-8:1:20 A2-8:1:40
---------	------------------------

X 2	ヨコドープチ
-----	--------



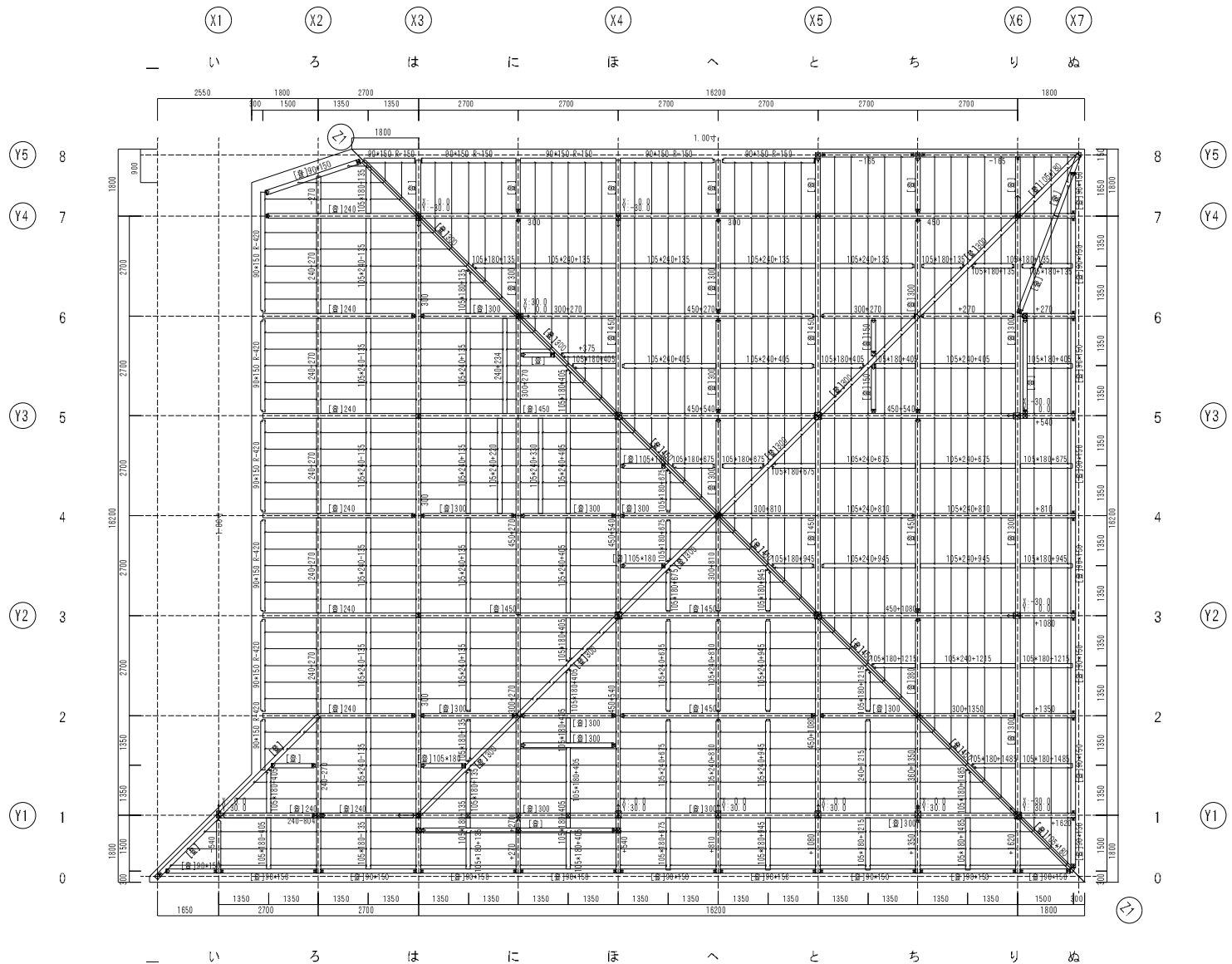
鉄骨詳細図	A1-S-1:30 A3-S-1:60
-------	------------------------

					工事名称	道の駅「瑞穂の里・さらびき」再整備工事		
					図面名称	(回廊棟)鉄骨断面リスト 鉄骨標準詳細図 鉄骨詳細図		S-1,20,30 (別添 20,31,32,33)
						 キタイ設計（株） 一級建築士 第319755号 小川 隆二		S-24



・WC1・WC1a・・・180番(90×180×2 合わせ柱)	・WC3の柱頭・柱脚はホールダウンパイプを使用	・組立部材は全てシネジック社パネードXを使用して一体化する。
・WC2・WC2a・・・120×180	・WC3b・WC3aの柱頭はホールダウンパイプを使用	
・特記なき柱(WC3)・WC3a・WC3b・・・120番	・WC1b・WC1a・WC2b・WC2aの柱頭はホールダウンパイプを使用	
・WC4・・・150×180	・横架材省略寸法: 120×120	
・土台(特記無し)・・・120番		

材料リスト				
材種	仕様	符号	W	H
管柱	鉄	特記なし(12W12)	120	120
	杉	WC1・WC1a	90×180×2	
	杉	WC2・WC2a	120	180
	杉	特記無し(WC3)	120	120
	杉	WC3a・WC3b	120	120
	杉	WC4	150	180
梁桁 はり梁 母屋	杉	特記なし	120×225×2	
	杉	特記なし	120×180×2	
	杉	特記なし	120×180・240・300・360	
	杉	特記なし	105	180・240
幕板	杉	特記なし	90	150
	垂木	特記なし	60	90・120
	間柱	特記なし	45	120
筋違	杉	WV1	90	90
	杉	WV2	45	90
	SS-400	SV1		MT6



- ・梁筋表記のない梁 梁幅120
 - ・梁幅 梁筋表記のない梁120x180
 - ・垂木60x120はL1350を超えるスパンに使用する
 - ・垂木60x90はL1350以下のスパンに使用する
 - ・※垂木は梁間著とし込み
- ・120x450は120x225x2、120x360は120x180x2
 - ・野地板板L12mm 450x150四角釘打ち 受材45x60
 - ・構架材省略寸法:120x180
- ・細介部材はすべてシネジック針バネリードXを使用して一体化する。
 - ・垂木+構架材取付方法は、構架材に大入れとし、制め釘2本+転び止め打ち
 - ・母屋+構架材接合部は基本テックワンP
 - ※構架材仕口端部:未設定